

福島県建築関係工事特記仕様書【R6年10月版】

I 工事概要

1 工事名称

2 工事場所 地内

3 建物概要

Table with 6 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延面積 (㎡), 消防法施行令別表第1区分, 備考

※詳細は工事概要による。

4 電気設備工事概要

(本工事における工事項目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない。○印を付けたものが該当項目となる)

Table for electrical equipment specifications including power supply, storage, lighting, and control equipment.

5 機械設備工事概要

(本工事における工事項目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない。○印を付けたものが該当項目となる)

Table for mechanical equipment specifications including air conditioning, heating, and water supply.

II 工事仕様

1 図面及び本特記仕様書に記載無き事項は、次による。

- ※「福島県建築関係工事共通仕様書」(福島県土木部)
※「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)
※「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(令和4年版)
※「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和4年版)
※「建築工事標準仕様書」(令和4年版)
※「公共建築設備工事標準仕様書(電気設備工事編)」(令和4年版)
※「公共建築設備工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和4年版)
※「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)
※「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)」(令和4年版)
※「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和4年版)
※「公共建築木造工事標準仕様書」(令和4年版)
※「建築物解体工事共通仕様書」(令和4年版)

なお、公共住宅建設にあつては、次を併せて適用する。
※「公共住宅建設工事共通仕様書(令和元年度版)」(公共住宅事業者等連絡協議会編)

2 項目は、番号の前に○印、または番号に○印の付いたものを適用する。適用しない項目等は斜線、印、または無印とする。

3 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。※印を適用しない場合は、に変更すること。

4 形状寸法の単位は、特記した場合を除きミリメートルとする。各々の特記事項欄にある(県:)と表示されているものは、「建築関係工事共通仕様書」を示し、()書きは「公共建築工事標準仕様書」、()書きは「公共建築改修工事標準仕様書」の章・節・項番号である。

6 本特記仕様書に選択項目がない場合は、空欄等に仕様を記載する。

項目 特記事項

1 一般共通事項

○ 1 適用基準等
・ 共通仕様書(土木工事編) (福島県土木部)
※ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事、建築改修工事監理指針 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)
※ 国土交通省公共施設等エネルギー効率アップ指針
・ 建築工事標準仕様書-同解説(日本建築学会) (適用工種 ・ 全工種 ・ 一部工種 (JASS))
※ 建築関係工事における選休2日促進工率執行要領 ※ 建築・設備工事における入札時積算数量活用方式執行要領
※ 工事標準仕様書チェックリスト(福島県土木部) ※ 建築関係工事における情報共有システムの運用
※ 建設キャリアアップシステム活用工事実施要領

○ 2 施工条件
・ 下記以外は図示等による。
(1) 工事車両の駐車場 (※ 構内 ・ ())
(2) 資材置き場 (※ 構内 ・ ())
(3) 建設発生土(埋戻し、盛り土)の仮置場所 (※ 構内 ・ ())

○ 3 工事実績データの作成、登録
工事請負代金が500万円以上の場合は適用する。

Table for construction methods and standards, including a table for construction methods and another for standards.

○ 5 イメージアップ
・ 適用する ※ 適用しない ・ 仮囲いの美化 ・ フラワーボックスの設置 ・ 夜間照明設備

Table for construction waste handling methods, including a table for construction waste and another for lighting fixtures.

Table for construction waste handling methods, including a table for construction waste and another for lighting fixtures.

Table for lighting fixture handling methods, including a table for lighting fixtures and another for lighting fixtures.

注:積算上の施設(※1)は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。処理施設については、監督員の承諾を得ること。また、処理施設が積算上の施設と異なる場合でも設計変更の対象とはしない。

○ 7 監督員事務所
・ 設ける (規模: m2程度) ※ 設けない 備品については、監督員の指示による

○ 8 工事用表示板
※ 適用する ・ 適用しない (県:第1編 図1.3.1)

○ 9 施工履歴
※ 適用する (・ 設置は建築工事とする) ・ 適用しない (県:第1編 図1.3.3)

○ 10 色彩計画
※ 色彩計画あり (・ 図示 ・ 監督員との協議による) ・ 色彩計画無し

○ 11 使用材料等
使用材料の製造所、製品及び施工業者等は特記されたもの又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により評価された海外製造の建築材料・設備機材等についても同様扱いとする。

○ 12 特別な材料の工法
共通仕様書等に記載されていない特別な材料の工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法による。

○ 13 風荷重等
※ 建築基準法に基づき定められた風速 (V0) (m/sec)
※ 建築基準法に基づき定められた積荷重 ()
※ 地表面粗度区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV

○ 14 記録報告
1) 報告時期
工事履行報告書は、下記により提出する。
※ 毎月1回 ・ 監督員の指示
※ 毎月1回 工事履行報告書、工事別工程進捗表、主要材料搬入状況、当月の出来高状況、工事状況写真
※ 添付書類 月間工程表、各工種の区分毎の社内検査報告書(写真含む)

○ 15 電子納品
電子成果品は、福島県電子納品ガイドライン(管轄工事編)により納品を行う。
対象書類 ※ 工事写真 ・ 施工計画書 ・ 完成図 ・ その他()
※ 検査用機器(パソコン、モニター等)は、受注者が準備する
原則モニターのサイズは、21~24インチ程度とし、解像度はアスペクト比16:9の場合1920×1080以上、アスペクト比16:10の場合1920×1200以上とする。
※ 工事写真のサムネイル一覧を提出する。

○ 16 完成時の提出書類
(1) 完成図書 (※ 提出する ・ 提出しない) ・ 黒表紙(金文字入) A4版(1部) ※ ハードファイルA4版(1部)
(2) 建築物の保全に関する書類 (※ 提出する ・ 提出しない) ハードファイルA4版(1部)
(3) 完成図 (※ 提出する ・ 提出しない) A2版、A3版2つ折り製本(各1部)
(4) CADデータ、PDFデータ(1式) (※ 提出する ・ 提出しない) (※CADデータ提出の場合には、オリジナルCADデータも提出のこと。)
(※PDFデータとは、CADデータをPDF形式で保存したものを)

○ 17 完成図(施工図及び施工計画書を除く)
第1編(総則)1.8.4[完成図その他]によるほか、下記による
(1) 種類及び記入内容

○ 18 設計CADデータ貸与
※ 有 ・ 無

○ 19 工事検査
提出写真
工事検査に際し、下記により写真を監督員に提出する。

Table for construction inspection photos, including a table for inspection photos and another for inspection photos.

※ 上記以外の必要写真は、監督員の指示による。
※ 撮影は福島県土木部制定「建築設備工事写真管理基準」による。

1 一般共通事項

○ 20 建設工事使用機械等
※ 建設工事による排出ガス対策型建設機械を使用すること。
※ 建設工事に伴う騒音振動対策技術指針に基づき、低騒音型建設機械を使用すること。
※ 建設機械等のアイドリングストップを実施し、その点検を行うこと。

○ 21 設計GL
※ 図示による。 BM土 ()

○ 22 既存部分等への処理
工事施工に際し、既存部分を汚染又は損傷した場合は監督員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修すること。

○ 23 他工事との取合い
工事区分 別表-1 による。
施工図 設備機器の設置、取合いなどが検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。

○ 24 建築材料設備機器等
ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆又は規制対象外
本工事に使用する建築材料、設備機器等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。また、再生資源利用できるものを積極的に使用すること。

○ 25 電気工事士
電気工事士の適用除外となっている最大電力500kW以上の需要設備の工事においても、第1種電気工事士により施工を行う。

○ 26 火災保険等
(1) 火災保険 ※ 適用する (※ 保険期間:工期+14日 ・ 適用しない)
※ 加入時期 (・ 躯体及び建方完了時 ・ 着手日(現場施工に着手する日))
(2) 法定外の労災保険の付保
※ 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

○ 27 官公庁への手続き等
関係官庁、電力会社等への手続きは、すべて受注者がこれを代行し、これに要する費用は受注者の負担とする。ただし、特記ある事項は別途とする。

○ 28 概成工期
・ 総合運転調整を行う期間を設けること。
調整期間は、(・ 契約工期末の) ()
・ 設備への電源供給開始時期は下記のとおりとする。なお、本受電後の電力基本料金は、 _____ヶ月分とする。
① 供給開始時期 (・ 契約工期末の) ()
② 供給対象設備 (・ 熱源機器類 ・ 空調機及び設備機器類 ・ ボンプ類 ・ 自動制御設備類) (・ () ・ ())

○ 29 BELS申請書作成及び申請手続き
(1) 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)の申請書作成及び申請手続き ※ 行方 ・ 行わない
(2) 分譲発注の場合は、 ※ 建築
(3) 分譲発注の場合は、申請書作成後、申請書受注者が、申請書作成及び手続き業務を行う。
(4) 建築物にBELS表示を行う。
※ BELS表示は、申請書作成及び手続きを行う受注者が行う。
表示は、(材質:) (サイズ:) ()とする。

○ 30 選休2日促進工事
※ 本工事の発注方式は、発注者指定型である。
・ 選休2日促進工事 ・ 選休2日交替制促進工事 ・ 完全選休2日促進工事
当初積算時に4選休以上を確保する場合の補正を行っている。

○ 31 入札時積算数量活用方式
※ 本工事は「入札時積算数量活用方式」の対象工事である。
本方式では、入札において発注者が入札時積算数量を示し、入札参加者が入札時積算数量に記載された積算数量を活用して入札に参加する場合には、申請書受注者の発注者に対して当該積算数量の集約について、発注者及び受注者は、入札時積算数量に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。

○ 32 情報共有システム
※ 建築関係工事共通仕様書による。

○ 33 遠隔臨場
※ 建築関係工事共通仕様書による。

○ 34 建設キャリアアップシステム(CCUS)
(1) 本工事は、「福島県土木部発注工事における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領」の対象工事である。
(2) 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。

○ 35 その他
本工事の施工にあたって資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

○ 36 仮囲い
・ 波形鉄板 ※ 万能板 ※ 軍着+シート張り
・ キャスターゲート ・ シートゲート ()

○ 37 危険防止
※ シート張り ・ 金アミ ()

○ 38 足場
・ 本工事 (※ 内部足場 ※ 外部足場 ・ 基礎足場 ・ コンクリート打設足場)
・ なお、本工事で設置した足場、機橋、作業橋台の類は、無償で別契約の関係受注者等に使用させること。
・ 別途 (別契約の関係受注者が設置した足場、機橋、作業橋台の類は、無償で使用できる。)

○ 39 足場
足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立てに関する基準」により行うこと。
「手すり先行工法」の足場とは、全層に二段手すりかつ中先板(幅木)のある足場をいう。
受注者は、工事着手前に足場の種類及び設置方法等について、監督員と協議すること。

○ 40 工事用水
構内既存の施設 ・ 利用できる (※ 有償 ・ 無償) ※ 利用できない

○ 41 工事用電力
構内既存の施設 ・ 利用できる (※ 有償 ・ 無償) ※ 利用できない

○ 42 工事用進入路
・ 仮設道路造成 ()

○ 43 ベンチマーク
設置方法 ※ コンクリート杭 ・ 固定物 ()

○ 44 交通誘導警備員
※ 置く(計 人) ・ 置かない ・ 置く期間 ()
指定路線 ※ 該当無 ・ 該当有 (県:第1編 1.2.13)

○ 45 仮設備関係
仮設備の設置条件
使用期間及び借地条件 ※ 図面による ・ その他 () ・ 別途協議
転回数 () 回
兼用 ・ 有り (図面による) ※ 無し
仮設備の構造及び施工方法の指定
構造及び設計条件 ※ 図面による ・ その他 () ・ 別途協議
施工方法 ()
その他 ()

○ 46 埋戻し及び盛土
種類 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (3.2.3)(表3.2.1)

○ 47 建設発生土の処理
※ 補外指示の場所 (3.2.5)
搬出先名称 ()
搬出先の所在地 (市・郡 町・村 大字 字 地内)
搬出先の処理 (・ 敷きならし ※ たい積)
運搬距離 () km

○ 48 建設発生土の処理
なお、受注後、搬出や搬出費用に変更が必要が生じた場合は、協議により変更すること。
協議時には、変更する搬出先が都市計画法(開発許可)、森林法(林地開発)、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法(改正宅地造成等規制法)などの諸法令違反でないことわかる資料を監督員に提出すること。
搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。
・ 構内指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積)

○ 49 建設発生土の処理
※ 受注者は、建設発生土処理にあたり 第1編(建築工事)1.4.2[施工計画書]の記載内容に加えて、以下の事項を施工計画書に記載しなければならない。
(1) 処理方法(場所・形状等) (2) 排水計画 (3) 構内維持等

○ 50 建設発生土の処理
※ 受注者は、雨水の排水処理等を含めて、搬入土砂の周囲への流出防止対策を講じなければならない。
※ 受注者は、雨水の排水処理等を含めて、搬入土砂の周囲への流出防止対策を講じなければならない。

| 1 地業 工事 | 1 支持地盤 | <ul style="list-style-type: none"> ・杭基礎 支持地盤の種類及び位置(基礎ぐいの先端の位置含む) ・図示による ・直接基礎 支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置含む) ・図示による 長期設計支持力度 ・() kN/m2 ・地盤の載荷試験 ・行う 試験の位置、方法等は図示による | 1 地業 工事 | <p>試験杭 (4.2.2) 試験杭の位置、本数及び寸法 ・図示による</p> <p>杭の材料 (4.4.3) ・図示による</p> <p>溶接材料 ・標準仕様書7.2.5による</p> <p>施工方法 ・標準仕様書4.3.5による</p> | 1 地業 工事 | 7 液状化対策 | <p>工法・() 仕様、範囲、計測、試験等 ・図示による</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--|---|---------------|--|---------------|----------------|---|----------------|----|-----|----|--|--|--|----|--|----|--|--|--|----|--|----|--|--|----|----|----|----|--|--|--|----|--|----|--|--|--|----|--|----|--|--|---|---|--|---|-------|---------|------|--------|--------|------|--------|------|-------|-------------------|-------|-------------------|------|-------|--|-------|--|-------|--|----|------|-----|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-----------|-------|-----------|
| | 2 既製コンクリート杭地業 | <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭) ・外殻鋼管付きコンクリート杭(SC杭) SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490 ・プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭) ・() <p>試験掘</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あり 孔径はオーガー径とする 位置等は図示による ・なし 試験掘の施工は試験杭の施工に先立ち行う <p>寸法、継手、性能等(種別:種類、性能及び曲げ強度区分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>杭径(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>継手数</th> <th>長期設計支持力度(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験杭</td> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本杭</td> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う () 試験杭の位置、本数 ※最初の本 図示による</p> <p>杭先端部形状 ・開放形 ・半開放形 ・閉そく形 ()</p> <p>施工方法 ・打込み工法(油圧ハンマー・ディーゼルハンマー) ・プレローリングの併用 ・行う 掘削深さ及び径 ・図示による ・行わない 打込み杭推定支持力度 ・図示による</p> <p>杭の精度 水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下 () 杭の傾斜 ・1/100以内 ()</p> <p>・セメントミルク工法 アースオーガーの支持地盤への掘削深さ ・1.5m程度 () 杭の支持地盤への根入れ深さ ・1.0m以上 ()</p> <p>杭の精度 水平方向の位置 ・杭径の1/4かつ100mm以下 () 杭の傾斜 ・1/100以内 ()</p> <p>・特定埋込杭工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式で $\alpha = 250$を採用できる工法 図示による ・上記以外の特定埋込杭工法 図示による</p> <p>工法 ・プレローリング拡大根固め工法 ・中掘り拡大根固め工法 ・() 杭周固定液 ・使用する ・使用しない</p> <p>杭の精度 水平方向の位置 ・杭径の1/4かつ100mm以下 () 杭の傾斜 ・1/100以内 ()</p> <p>杭継手工法 ・アーク溶接継手 ・標仕 4.3.6による 溶接材料 ・標仕 7.2.5(1)(2)による ・標仕 7.2.5(1)(2)以外() ・無溶接継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 ※審査(評定又は大臣認定)を受けた工法 検査 ※審査(評定又は大臣認定)により定められた項目 施工 ※審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による</p> <p>杭頭処理 ※[県:第2編 4.3.8]による () 杭頭補強用コンクリート型枠 ※鋼製型枠 () 杭頭補強 ※[県:第2編 図4.3.1~4.3.2]による 図示による</p> | 種類 | 杭径(mm) | | 杭長(mm) | 継手数 | 長期設計支持力度(kN/本) | 備考 | 試験杭 | 上杭 | | | | | | 中杭 | | | | | | 下杭 | | | | | 本杭 | 上杭 | | | | | | 中杭 | | | | | | 下杭 | | | | | <p>4 場所打ちコンクリート杭地業</p> <p>杭径、長さ、仕様等 ・図示による ()</p> <p>材料その他 帯筋 ・図示による 鉄筋の最小かぶり厚さ ・図示による セメントの種類 ※高炉セメントB種 () (4.5.4)(6.3.1) コンクリートの種別 (4.5.4)(表4.5.1) ・A種 ・B種 ・審査(評定又は大臣認定)された内容による コンクリートの設計基準強度 ()N/mm2 (4.5.4~6) 構造体強度補正値(S) (4.5.4) ・3N/mm2 ・審査(評定又は大臣認定)された内容による ()</p> <p>掘削工法 (4.5.1)(4.5.5~6) ・アースドリル工法 安定液 ・使用する ・使用しない ・リバース工法 ・オールケーシング工法 孔内の水張り ・行う ・行わない</p> <p>併用する工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 図示による 鋼管巻き材料 ・SKK400 ・SKK490 () ・拡底杭工法 図示による 安定液 ・使用する ・使用しない ()</p> <p>試験杭 (4.2.2)(4.5.5~6) 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う () 試験杭の位置、本数 ※最初の本 図示による</p> <p>孔壁測定 (4.5.5~6) ・行う 測定方法、測定箇所は図示による ・行わない</p> <p>杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 () 杭の傾斜 ・1/200以内 ()</p> <p>工法 ・浅層混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による 長期設計支持力度 ・()kN/m2 ()</p> <p>・深層混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による 長期設計支持力度 ・()kN/m2 ()</p> <p>形状、支持地盤、仕様 ・図示による</p> <p>長期設計支持力度 ・()kN/m2 ()</p> <p>セメントの種類 (6.3.1) ・高炉セメントB種 () コンクリートの設計基準強度 ()N/mm2 構造体強度補正値(S)=()N/mm2</p> | <p>2 鉄筋 工事</p> <p>1 鉄筋の種類 (5.2.1)(表5.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・SD295</td> <td>・D10</td> <td>・D13</td> </tr> <tr> <td>・SD345</td> <td>・D10</td> <td>・D13</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 溶接金網 (5.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)</th> <th>使用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・溶接金網</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 鉄筋の継手 (5.3.4)(5.5.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>継手方法</th> <th>呼び名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>※ガス圧接</td> <td>・機械式継手</td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td>※重ね継手</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋()</td> <td>※重ね継手</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ (5.3.4) ※図示による</p> <p>継手位置図 ※図示による</p> <p>鉄筋の定着方法 (5.3.4) ※図示による</p> <p>4 鉄筋の定着の方法及び長さ (5.3.4) 鉄筋の定着長さ ※図示による ()</p> <p>5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む) (5.3.5) 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ※図示による ()</p> <p>柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・有り 適用箇所() 最小かぶり厚さ ・鉄筋径の1.5倍以上 () ・無し ()</p> <p>軽量コンクリートで土に接する部分 ・無し () ・有り 適用箇所() ・図示による ()</p> <p>耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し () ・有り 適用箇所() ・図示による ()</p> <p>鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) (5.3.5)(図5.3.6) ・図示による ()</p> <p>6 特殊な鉄筋継手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械式継手 使用箇所 ※図示による () (5.5.2) 性能(H12建告第1463号に適合するもの) (5.5.2) ・A級 () 機械式継手の種類() (5.5.2) 鉄筋相互のあき (5.3.5) ・図示による () 品質の確認方法 () (5.6.3) ・図示による () 不良となった継手の修正方法等 () (5.6.3) ・図示による () <ul style="list-style-type: none"> ・溶接継手 使用箇所 ※図示による () (5.6.3) 性能(H12建告第1463号に適合するもの) (5.6.3) ・A級 () 溶接継手の工法() (5.6.3) 鉄筋相互のあき (5.3.5) ※図示による () 品質の確認方法 () (5.6.3) ※図示による () 不良となった継手の修正方法等 (5.6.3) ※図示による () | 種類の記号 | 呼び名(mm) | 備考 | ・SD295 | ・D10 | ・D13 | ・SD345 | ・D10 | ・D13 | 種類 | 種類の記号 | 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) | 使用部位 | ・溶接金網 | | | | ・鉄筋格子 | | | | 部位 | 継手方法 | 呼び名 | 柱、梁の主筋 | ※ガス圧接 | ・機械式継手 | 耐力壁の鉄筋 | ※重ね継手 | ・ | その他の鉄筋() |
| 種類 | 杭径(mm) | 杭長(mm) | 継手数 | 長期設計支持力度(kN/本) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験杭 | 上杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 中杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 下杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本杭 | 上杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 中杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 下杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類の記号 | 呼び名(mm) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・SD295 | ・D10 | ・D13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・SD345 | ・D10 | ・D13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 種類の記号 | 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) | 使用部位 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・溶接金網 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・鉄筋格子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 部位 | 継手方法 | 呼び名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 柱、梁の主筋 | ※ガス圧接 | ・機械式継手 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 耐力壁の鉄筋 | ※重ね継手 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の鉄筋() | ※重ね継手 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 鋼杭地業 | <p>寸法、継手、性能等 (4.2.2)(4.4.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>杭径(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>継手数</th> <th>長期設計支持力度(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験杭</td> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本杭</td> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 種類 | 杭径(mm) | 杭長(mm) | 継手数 | 長期設計支持力度(kN/本) | 備考 | 試験杭 | 上杭 | | | | | | 中杭 | | | | | | 下杭 | | | | | 本杭 | 上杭 | | | | | | 中杭 | | | | | | 下杭 | | | | | <p>4 場所打ちコンクリート杭地業</p> <p>5 地盤改良 (セメント系固化材を用いた工法による改良)</p> <p>6 置換コンクリート地業(ラップコンクリート地業)</p> | <p>2 鉄筋 工事</p> <p>1 鉄筋の種類 (5.2.1)(表5.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・SD295</td> <td>・D10</td> <td>・D13</td> </tr> <tr> <td>・SD345</td> <td>・D10</td> <td>・D13</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 溶接金網 (5.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)</th> <th>使用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・溶接金網</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 鉄筋の継手 (5.3.4)(5.5.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>継手方法</th> <th>呼び名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>※ガス圧接</td> <td>・機械式継手</td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td>※重ね継手</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋()</td> <td>※重ね継手</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ (5.3.4) ※図示による</p> <p>継手位置図 ※図示による</p> <p>鉄筋の定着方法 (5.3.4) ※図示による</p> <p>4 鉄筋の定着の方法及び長さ (5.3.4) 鉄筋の定着長さ ※図示による ()</p> <p>5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む) (5.3.5) 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ※図示による ()</p> <p>柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・有り 適用箇所() 最小かぶり厚さ ・鉄筋径の1.5倍以上 () ・無し ()</p> <p>軽量コンクリートで土に接する部分 ・無し () ・有り 適用箇所() ・図示による ()</p> <p>耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し () ・有り 適用箇所() ・図示による ()</p> <p>鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) (5.3.5)(図5.3.6) ・図示による ()</p> <p>6 特殊な鉄筋継手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械式継手 使用箇所 ※図示による () (5.5.2) 性能(H12建告第1463号に適合するもの) (5.5.2) ・A級 () 機械式継手の種類() (5.5.2) 鉄筋相互のあき (5.3.5) ・図示による () 品質の確認方法 () (5.6.3) ・図示による () 不良となった継手の修正方法等 () (5.6.3) ・図示による () <ul style="list-style-type: none"> ・溶接継手 使用箇所 ※図示による () (5.6.3) 性能(H12建告第1463号に適合するもの) (5.6.3) ・A級 () 溶接継手の工法() (5.6.3) 鉄筋相互のあき (5.3.5) ※図示による () 品質の確認方法 () (5.6.3) ※図示による () 不良となった継手の修正方法等 (5.6.3) ※図示による () | 種類の記号 | 呼び名(mm) | 備考 | ・SD295 | ・D10 | ・D13 | ・SD345 | ・D10 | ・D13 | 種類 | 種類の記号 | 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) | 使用部位 | ・溶接金網 | | | | ・鉄筋格子 | | | | 部位 | 継手方法 | 呼び名 | 柱、梁の主筋 | ※ガス圧接 | ・機械式継手 | 耐力壁の鉄筋 | ※重ね継手 | ・ | その他の鉄筋() | ※重ね継手 | ・ |
| 種類 | 杭径(mm) | 杭長(mm) | 継手数 | 長期設計支持力度(kN/本) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験杭 | 上杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 中杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 下杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本杭 | 上杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 中杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 下杭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類の記号 | 呼び名(mm) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・SD295 | ・D10 | ・D13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・SD345 | ・D10 | ・D13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 種類の記号 | 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) | 使用部位 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・溶接金網 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・鉄筋格子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 部位 | 継手方法 | 呼び名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 柱、梁の主筋 | ※ガス圧接 | ・機械式継手 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 耐力壁の鉄筋 | ※重ね継手 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の鉄筋() | ※重ね継手 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|--|---|--|-----------------------------------|---|---|---|----------------|---|----------------|--|---|--|--------|--|-----------|---|------------|--|---------------|----------------------------|---------|---|-------------|--|--------|---|
| 2 | 鉄筋工事 | 7 各部配筋 | 各部配筋 ※ 図示による () | (5.3.7) | 4 | 鉄骨工事 | 1 鉄骨製作工場 | 鉄骨製作工場の加工能力 (7.1.3) ※建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた(株)日本鉄骨評価センター及び(株)全国鉄骨評価機構(旧(株)全国鐵骨工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める下記のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J グレード ・ 監督員の承諾する工場(標仕 7.1.1 以外の適用範囲に限る。) | (7.1.3) | 4 | 鉄骨工事 | 15 鉄骨の製作精度 | ※ 標仕 7.3.3による (7.3.3) 溶接ずれ及び食い違い ・ 溶接部はH12建告示1464号第二号イ(1)(2)に規定する仕様を満足すること ・ 溶接ずれ及び食い違いはH12建告示1464号第二号イ(1)(2)に規定するただし書きの計算確認有り。 ・ 図示による () | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8 圧接完了後の試験 | 外観試験 ※ 行う (全数) 抜取試験 ※ 超音波探傷試験 ・ 引張試験 | (5.4.10) | | | 2 施工管理技術者 | ・ 適用する (7.1.3~4) ・ 適用しない | 16 鉄骨の仮組 | | | 仮組を行う範囲 ※ 図示による () (7.3.10) 確認方法、確認項目 ※ 図示による () | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 帯筋 | 組立の形の種別 ※ 図示による | | 3 鋼材 | 材質等 (7.2.1) (表7.2.1) 種類の記号 適用箇所 規格 ※ 図示による() ※ JISによる ・ 大臣認定による ・ ※ 図示による() ※ JISによる ・ 大臣認定による ・ 有効細長比(圧縮時に限る) ※ 図示による () | 17 溶接技能者の技量付加試験 | 試験の要領及び試験を要する溶接箇所 ※ 図示による () (7.6.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 最上階柱頭補強 | 補強方法 ※ 図示による | | 4 高力ボルト | ボルトの区分 (7.2.2) (7.3.2) (7.4.1~9) ※トルンア形高力ボルト セツトの種類 ・ 2種(S10T) () ・ JIS形高力ボルト セツトの種類 ・ 2種(F10T) () 高力ボルトの径 ・ 図示による () ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・ 図示による () すべり係数試験 ※ 行わない (7.4.2) ※ 行う 試験方法等 ・ 図示による () | 18 溶接接合 | 開先の形状 ※ 図示による () (7.6.4) スカラップの形状 ※ 図示による () (7.6.7) エンドタブの切除する部分 ※ 全て (7.6.7) ・ 見え掛り部となる部分 ・ 切除する部分なし 溶接部の余盛り高さ () (7.6.7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 片持ちスラブの出隅部の補強配筋(出隅受け部分の補強筋をきむ) | 出隅部分及び出隅受け部の補強筋 ※ 図示による | | 5 普通ボルト | ボルト及びナットの種類 ・ 標仕 表7.2.3による () (7.2.3) 座金 ・ 標仕 7.2.3(4)による () ボルトの径 ・ 図示による () ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・ 図示による () (7.2.3) (7.3.2) | 19 現場溶接の有無 | ・ 無し ・ 有り 適用箇所 ・ 図示による () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 壁開口部の補強 | 一般壁 ※ 図示による 耐震壁 ※ 図示による | | 6 溶融亜鉛めっき高力ボルト | セツトの種類 ・ 1種(F8T相当) () (7.2.2) (7.12.3~4) 溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 ・ 図示による () 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 ※ 審査(評定又は大臣認定)を受けた内容による (7.3.8) ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・ 図示による () ・ () 摩滅面の処理 ・ プラスト処理(表面粗度50 μm Rz以上) ・ () | 20 入熱、バス間温度溶接条件 | 鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ・ 図示による () 適用箇所 ・ 図示による () ・ 柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 梁貫通孔の補強 | 補強形式 ※ 図示による 配筋種別 ※ 図示による 梁貫通孔径(部材記号含む)及び配筋種別リスト ※ 図示による | | 7 アンカーボルト | 適用 (7.2.4) (表7.2.3) (7.10.3) ・ 構造用アンカーボルト セツトの種類 ・ JSS II 13-2004 ABR400 ・ JSS II 13-2004 ABR490 ・ 形状、寸法 ・ 図示による () ・ 建方用アンカーボルト 材質 ・ SS400 () アンカーボルト及びナットのねじの種類、ねじの等級の規格及び仕上げの程度 ・ 標仕 表7.2.3による () ・ 形状、寸法 ・ 図示による () | 21 溶接部の試験 | 完全溶込み部の超音波探傷試験 (7.6.12) (表7.6.2~4) ※ 行わない ※ 行う ・ 工場溶接の場合 ・ 全数検査 ・ 抜取検査 AOQL(%) ・ 4.0 ・ 2.5 検査水準 第6水準 ・ 工事現場溶接の場合 ・ 全数検査 ・ 計数連続生産型抜取検査 AOQL(%) (4.0 2.5) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 基礎梁主筋の継手 | ※ 図示による | | 8 溶接材料 | 溶接材料 (7.2.5) ※ 標仕 7.2.5(1)(2)による。 ・ 標仕 7.2.5(1)(2)以外の溶接材料 材料及び使用箇所 ・ 図示による () | 22 錆止め塗装 | 塗料の種類 (7.8.4) (18.3.2) ・ 鉄鋼面の錆止め塗料 屋外 ・ 標仕 18.3.2 表18.3.1()種 ・ () 屋内 ・ 標仕 18.3.2 表18.3.1()種 ・ () 亜鉛めっき鉄面の錆止め塗料 ・ 標仕 18.3.2 表18.3.2()種 ・ () 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る) ・ 標仕 18.3.2 表18.3.1()種 ・ () 耐火被覆材の接着する面への塗装 ・ 行わない ・ 行う 適用箇所 ・ 図示による () 塗料の種類 ・ 標仕 18.3.2 表18.3.1()種 ・ 標仕 18.3.2 表18.3.2()種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 機械吊上げ用フック | 種別 ※ 図示による | | 9 ターンバックル | 種類 (7.2.6) 建築用ターンバックル類 ・ 割棒式 () 建築用ターンバックルボルト ・ 羽子板ボルト () ねじの呼び ・ 図示による () | 23 耐火被覆 | 種別 (7.9.2~7) 種別 材料・工法 適用箇所(部位・部分) ・ 耐火材吹付け ・ 乾式吹付けロックウール ・ 半乾式吹付けロックウール ・ 湿式ロックウール ・ ・ ・ 耐火板張り ・ 繊維混入けい酸カルシウム板 ・ ・ 耐火材巻付け ・ ・ ラス張りモルタル塗り 性能 性能 適用箇所(部位・部分) ・ 30分耐火 ・ 1時間耐火 ・ 2時間耐火 ・ 3時間耐火 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | コンクリート工事 | 1 コンクリートの種類及び強度 | 普通コンクリートの設計基準強度 (6.2.2) 設計基準強度 (Fc) N/mm ² 種別 ・ 18 ・ 21 ・ 24 ・ 27 普通コンクリート 部位 軽量コンクリート 部位 上記には補正値Sは含まれない 軽量コンクリートの設計基準強度 (6.2.2) 設計基準強度 (N/mm ²) 適用箇所 ・ 24 ・ スランプの値(単位:cm) (6.2.4) (表6.2.2) 打込み箇所 基礎、基礎梁 土間スラブ 柱、梁、スラブ、壁 所要スランプ 15, 18 18 | 2 レディーミクストコンクリートの類別 | 類別 (6.2.1) (表6.2.1) ※ I類 ・ II類 | 24 アンカーボルトの保持及び埋込み工法 | 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.2.4) (7.10.3) (表7.10.1) 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 構造用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ 図示による () 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別 (7.10.3) (表7.10.2) ※ 標仕 表7.10.2 (※A種[モルタル厚さ50]・B種[モルタル厚さ30])による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 2 セメント | 種類 (6.3.1) (表6.3.1) ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする。 施工箇所() ・ 高炉セメントB種 () 施工箇所() ・ フライアッシュセメントB種 () 施工箇所() ・ () | 3 骨材 | アルカリシリカ反応性による区分 (6.3.1) ・ A ・ B | 4 軽量コンクリート | 種類 (6.10.1) (表6.10.1) ・ 1種 ・ 2種 | 5 無筋コンクリート | 適用箇所 (6.14.1) ・ 標仕 6.14.1(4)による箇所 ・ 標仕 6.14.1(4)以外の箇所 ・ 図示による () 設計基準強度 (6.14.1) ※ 18N/mm ² () スランプ ※ 15cm又は18cm () | 6 ひび割れ誘発目地打設目地 | 目地寸法 (6.6.4) (6.8.1) (9.7.3) ・ 標仕 9.7.3による () ・ 図示による () 間隔、位置、形状 ・ 図示による () | 7 コンクリート仕上り | 部材の位置及び断面寸法の許容差の標準値 (6.2.5) (表6.2.3) ・ 標仕 表6.2.3による () 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ (6.2.5) (6.9.3) (表6.2.4) ※ コンクリートの打放し仕上げ種別と適用箇所は図示による | 8 打増し厚さ(打放し仕上げ部) | ・ 打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む) (6.8.1) の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・ 20mm () ・ 打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・ () ・ 外壁タイル張り、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は外部側に20mmの打増しを行う | 9 型枠 | せき板の材料 (6.8.2) ・ 合板(国産材) () ・ () せき板の厚さ ・ 12mm () 断熱材の兼用 ・ 行う 適用箇所() ・ 行わない スリーブの材質 ※ 標仕 6.8.2(9)(イ)及び表6.8.1による () | 10 圧縮強度試験 | 公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等 建築物名 部位 ※ 躯体 () | | | | | | | | | | |
| 4 | 1 鉄骨製作工場 | 鉄骨製作工場の加工能力 (7.1.3) ※建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた(株)日本鉄骨評価センター及び(株)全国鉄骨評価機構(旧(株)全国鐵骨工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める下記のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J グレード ・ 監督員の承諾する工場(標仕 7.1.1 以外の適用範囲に限る。) | 2 施工管理技術者 | ・ 適用する (7.1.3~4) ・ 適用しない | 3 鋼材 | 材質等 (7.2.1) (表7.2.1) 種類の記号 適用箇所 規格 ※ 図示による() ※ JISによる ・ 大臣認定による ・ ※ 図示による() ※ JISによる ・ 大臣認定による ・ 有効細長比(圧縮時に限る) ※ 図示による () | 4 高力ボルト | ボルトの区分 (7.2.2) (7.3.2) (7.4.1~9) ※トルンア形高力ボルト セツトの種類 ・ 2種(S10T) () ・ JIS形高力ボルト セツトの種類 ・ 2種(F10T) () 高力ボルトの径 ・ 図示による () ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・ 図示による () すべり係数試験 ※ 行わない (7.4.2) ※ 行う 試験方法等 ・ 図示による () | 5 普通ボルト | ボルト及びナットの種類 ・ 標仕 表7.2.3による () (7.2.3) 座金 ・ 標仕 7.2.3(4)による () ボルトの径 ・ 図示による () ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・ 図示による () (7.2.3) (7.3.2) | 6 溶融亜鉛めっき高力ボルト | セツトの種類 ・ 1種(F8T相当) () (7.2.2) (7.12.3~4) 溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 ・ 図示による () 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 ※ 審査(評定又は大臣認定)を受けた内容による (7.3.8) ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・ 図示による () ・ () 摩滅面の処理 ・ プラスト処理(表面粗度50 μm Rz以上) ・ () | 7 アンカーボルト | 適用 (7.2.4) (表7.2.3) (7.10.3) ・ 構造用アンカーボルト セツトの種類 ・ JSS II 13-2004 ABR400 ・ JSS II 13-2004 ABR490 ・ 形状、寸法 ・ 図示による () ・ 建方用アンカーボルト 材質 ・ SS400 () アンカーボルト及びナットのねじの種類、ねじの等級の規格及び仕上げの程度 ・ 標仕 表7.2.3による () ・ 形状、寸法 ・ 図示による () | 8 溶接材料 | 溶接材料 (7.2.5) ※ 標仕 7.2.5(1)(2)による。 ・ 標仕 7.2.5(1)(2)以外の溶接材料 材料及び使用箇所 ・ 図示による () | 9 ターンバックル | 種類 (7.2.6) 建築用ターンバックル類 ・ 割棒式 () 建築用ターンバックルボルト ・ 羽子板ボルト () ねじの呼び ・ 図示による () | 10 デッキプレート | 材質、形状及び寸法 (7.2.7) 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 ・ 構造床 ・ 合成スラブ ・ 床型枠用 ・ | 11 レール及びその付属品 | 形状及び寸法等 () ・ 図示による () | 12 スタッド | 材質、形状及び寸法 (7.2.8) ※ 頭付きスタッド JIS B 1198 () | 13 柱底均しモルタル | モルタルの種類 (7.2.9) ※ 無収縮モルタル () 無収縮モルタルの材料、割合等 材料、割合等 ※ 標仕 7.2.9(2)による () 品質及び試験方法 ※ 標仕 表7.2.5による () | 14 工作図 | 監督員による現寸検査 ・ 行わない (7.3.2) ・ 行う 増築工事等を含め、既存建築物との取り合う箇所がある場合は現場実測の上作成を行う。 |

5 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造

2 コンクリートブロック壁壁及び扉

3 ALCパネル

4 押出成形セメント板

ブロックの種類
断面形状及び仕上り区分
正味厚さ
長さ
モジュール呼び寸法
高さ
化粧の有無
適用箇所
備考

各部の配筋
化粧目地の有無

外壁パネルの出隅及び入隅の目地幅(mm) ※20

パネルの種類
表面形状
厚さ
幅
耐火性能
構造の種類

パネルの相互の目地幅(mm) ※長辺 8以上 短辺 15以上

開口の大きさ

6 防水工事

2 改質アスファルトシート防水

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

4 塗膜防水

5 ケイ酸系塗膜防水

6 脱気装置

7 シーリング

8 保証書の提出

9 屋根コンクリート防水

10 施工履歴

防水層の種類
種別
施工箇所
種別
施工箇所

防水層の種別
種別
施工箇所
断熱材
防湿層
備考

防水層の種類
種別
施工箇所
断熱材
防湿層
備考

仕上塗料
改質アスファルトシートの種類及び厚さ
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
押え金物

ルーフィングシートの種類及び厚さ
防水下地かPCコンクリート部材下地の処理
目地処理
入隅部の増張り(S-F1, SI-F1の場合)

防水層の種類
種別
施工箇所
仕上塗料
保護層
使用量

防水層の種類
種別
施工箇所
種別
施工箇所

種別
種類
設置数量

シーリング材の目地寸法
保証書のある場合は提出すること。

クラック防止溶接用金網
屋根スラブの配筋

※ 監督員と表示内容を協議し、指示の位置に取り付ける

7 石工事

1 施工

2 石材等

3 外壁工法

4 内壁工法

5 乾式工法

6 床及び階段の石張り

7 アーチ、上げ裏等の石張り

8 笠木、甲板等の石張り

9 製造所及び施工業者

石材の割付け
粗面仕上げの場合のみ込み部分の仕上げ
屋内の本を本書きとする場合のワックス掛け

天然石
テラゾブロック
テラゾタイル

石裏面処理
裏打ち処理
下地ごしらえ
受金物

ドレインパイプの材質
アンカーの材質及び径
目地
伸縮調整目地

受金物

石裏面処理
裏打ち処理
下地ごしらえ
アンカーの材質及び径
目地
伸縮調整目地

取付け方式
石裏面処理
裏打ち処理
だば用の穴の位置
外壁の工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法

※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法)

アンカーの材質及び径
目地
伸縮調整目地

床石張りの裏面処理
階段張りの裏面処理
目地
伸縮調整目地

取付け工法
取付け金物
引金物、だば、かすがい及び受金物
吊金物及び化粧吊りボルト
吊りボルト

石裏面処理
裏打ち処理
アンカーの材質及び径
目地
伸縮調整目地

取付け工法
取付け金物
引金物、だば、かすがい及び受金物
石裏面処理
乾式工法の場合の取付け代
石裏の補強用モルタル
アンカーの材質及び径
あと施工アンカーの材質及び径

監督員の承諾による。

| 8 タイル工事 | 1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 | 位置 ※標仕 表11.1.1による ・ 図示による (11.1.3)(表11.1.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|---|-----------|-----------|----------|----------|--------|--------|--------|--------|----|-------------|-------------|-----|------|------|------|------|-----|----|-------|------------------|----------|--------|------------------|-------|----------|----------------|------|-------|--|
| | 2 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り | <p>タイルの形状、寸法等 (11.2.2)(11.2.2~8)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>主な用途による区分</th> <th>形状/寸法</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>再生材の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>I類 II類 III類</td> <td></td> <td>ⅠⅡⅢ</td> <td>施す 無</td> <td>有 無</td> <td>標準 特</td> <td>有 無</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲りの役物は一体成形とする 試験張り ・ 行う ※行わない 見本焼き ・ 行う ※行わない モルタル塗りのコンクリート素地面の処理・MCR工法・目荒し工法(高圧洗浄)・壁タイル張りの工法 外装タイル ※密着張り ・ 改良覆上げ張り ・ 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り</p> <p>既製調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 (品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による</p> | 施工箇所 | 主な用途による区分 | 形状/寸法 | 吸水率による区分 | うわぐすり | 役物 | 色 | 再生材の適用 | 備考 | | I類 II類 III類 | | ⅠⅡⅢ | 施す 無 | 有 無 | 標準 特 | 有 無 | | | | | | | | | | | | |
| | 施工箇所 | 主な用途による区分 | 形状/寸法 | 吸水率による区分 | うわぐすり | 役物 | 色 | 再生材の適用 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | I類 II類 III類 | | ⅠⅡⅢ | 施す 無 | 有 無 | 標準 特 | 有 無 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 接着剤による陶磁器質タイル張り | <p>タイルの形状、寸法等 (11.3.2~8)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>主な用途による区分</th> <th>形状/寸法</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>再生材の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>I類 II類 III類</td> <td></td> <td>ⅠⅡⅢ</td> <td>施す 無</td> <td>有 無</td> <td>標準 特</td> <td>有 無</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲りの役物は一体成形とする 試験張り ・ 行う ※行わない 見本焼き ・ 行う ※行わない 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材 打継ぎ目地 ※ポリウレタン系シーリング材 () ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系シーリング材 () 伸縮調整目地 ※変成シリコン系シーリング材 () その他の目地 ※変成シリコン系シーリング材 () モルタル塗りをコンクリート素地面の処理・MCR工法・目荒し工法(高圧洗浄) ()</p> | 施工箇所 | 主な用途による区分 | 形状/寸法 | 吸水率による区分 | うわぐすり | 役物 | 色 | 再生材の適用 | 備考 | | I類 II類 III類 | | ⅠⅡⅢ | 施す 無 | 有 無 | 標準 特 | 有 無 | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 主な用途による区分 | 形状/寸法 | 吸水率による区分 | うわぐすり | 役物 | 色 | 再生材の適用 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | I類 II類 III類 | | ⅠⅡⅢ | 施す 無 | 有 無 | 標準 特 | 有 無 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 陶磁器質タイル型枠先付け | <p>タイルの形状、寸法等 (11.4.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>主な用途による区分</th> <th>形状/寸法</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>再生材の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>I類 II類 III類</td> <td></td> <td>ⅠⅡⅢ</td> <td>施す 無</td> <td>有 無</td> <td>標準 特</td> <td>有 無</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲りの役物は一体成形とする 試験張り ・ 行う ※行わない 見本焼き ・ 行う ※行わない</p> <p>タイル型枠先付けの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用タイル</th> <th>タイル型枠先付け面のせき板の種類</th> </tr> <tr> <td>・タイルシート法</td> <td>・小ロタイル</td> <td>※ 標仕 6.8.2(2)(イ)</td> </tr> <tr> <td>・目地樹法</td> <td>・二丁掛けタイル</td> <td>・金属製タイル先付け用パネル</td> </tr> <tr> <td>・桟木法</td> <td>大形タイル</td> <td></td> </tr> </table> | 施工箇所 | 主な用途による区分 | 形状/寸法 | 吸水率による区分 | うわぐすり | 役物 | 色 | 再生材の適用 | 備考 | | I類 II類 III類 | | ⅠⅡⅢ | 施す 無 | 有 無 | 標準 特 | 有 無 | | 種類 | 適用タイル | タイル型枠先付け面のせき板の種類 | ・タイルシート法 | ・小ロタイル | ※ 標仕 6.8.2(2)(イ) | ・目地樹法 | ・二丁掛けタイル | ・金属製タイル先付け用パネル | ・桟木法 | 大形タイル | |
| 施工箇所 | 主な用途による区分 | 形状/寸法 | 吸水率による区分 | うわぐすり | 役物 | 色 | 再生材の適用 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | I類 II類 III類 | | ⅠⅡⅢ | 施す 無 | 有 無 | 標準 特 | 有 無 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 適用タイル | タイル型枠先付け面のせき板の種類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・タイルシート法 | ・小ロタイル | ※ 標仕 6.8.2(2)(イ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・目地樹法 | ・二丁掛けタイル | ・金属製タイル先付け用パネル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・桟木法 | 大形タイル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 階段滑り止め | ※磁器製() ・ () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 9 木工事 | 4 造作用単板積層材 | <p>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧薄板の樹種</th> <th>芯材の樹種</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 (12.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※14%以下</td> <td></td> </tr> </table> | 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 見付け材面の品質 | 化粧薄板の厚さ | 含水率 | 備考 | | | | | | ※A種・B種 | | 施工箇所 | 厚さ | 表面の化粧加工 | 防虫処理 | 備考 | | | ・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:) | ・適用する ・適用しない | | 施工箇所 | 厚さ | 表面の化粧加工 | 防虫処理 | 含水率 | 備考 | | | ・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し() | ・適用する ・適用しない | ※14%以下 | |
|-----------|--|--|---------------------------------|-------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---|------|----|------|-------------|------------|-------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------|------|----|-------------|---------------------------------|-----------------|----------|------|-----|---------|--------|-------|----|------|----|------------------------------|-----------------|--------|--------------------------|
| | 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 見付け材面の品質 | 化粧薄板の厚さ | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ※A種・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施工箇所 | 厚さ | 表面の化粧加工 | 防虫処理 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:) | ・適用する ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施工箇所 | 厚さ | 表面の化粧加工 | 防虫処理 | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し() | ・適用する ・適用しない | ※14%以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 床張り用合板等 | <p>・普通合板 (12.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>表板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>難燃処理</th> <th>防火処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※5.5</td> <td>・アワン ・シナ</td> <td>※1類 ・2類</td> <td>広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> | 施工箇所 | 厚さ | 表板の樹種名 | 接着の程度 | 板面の品質 | 防虫処理 | 難燃処理 | 防火処理 | 備考 | | ※5.5 | ・アワン ・シナ | ※1類 ・2類 | 広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上 | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 厚さ | 表板の樹種名 | 接着の程度 | 板面の品質 | 防虫処理 | 難燃処理 | 防火処理 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※5.5 | ・アワン ・シナ | ※1類 ・2類 | 広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上 | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 接着剤 | <p>・構造用合板 (12.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>等級</th> <th>表板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>有効断面係数</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※12</td> <td>※2級以上</td> <td>・1級</td> <td>※1類 ・特類</td> <td>※C-D以上</td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※15</td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> </tr> </table> <p>・構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級 ・3級 ・4級</td> </tr> </table> | 施工箇所 | 厚さ | 等級 | 表板の樹種名 | 接着の程度 | 板面の品質 | 有効断面係数 | 防虫処理 | 強度等級 | 備考 | | ※12 | ※2級以上 | ・1級 | ※1類 ・特類 | ※C-D以上 | | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | | 施工箇所 | 厚さ | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さによる区分 | 接着剤による区分 | 難燃性による区分 | | ※15 | | ※13タイプ | ※P又はM | | 施工箇所 | 厚さ | 等級 | | | ・1級 ・2級 ・3級 ・4級 |
| 施工箇所 | 厚さ | 等級 | 表板の樹種名 | 接着の程度 | 板面の品質 | 有効断面係数 | 防虫処理 | 強度等級 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※12 | ※2級以上 | ・1級 | ※1類 ・特類 | ※C-D以上 | | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 厚さ | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さによる区分 | 接着剤による区分 | 難燃性による区分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※15 | | ※13タイプ | ※P又はM | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 厚さ | 等級 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・1級 ・2級 ・3級 ・4級 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 防蟻・防蟻 | <p>接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ()</p> <p>・防蟻、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材 (12.3.1~2)</p> <p>・薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部位</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・K2・K3・K4 ・K2・K3・K4</td> </tr> </table> <p>・薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部位</th> <th>処理の方法</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による</td> </tr> </table> <p>・ボード原料接着材への薬剤混入による防蟻・防蟻処理</p> <p>適用部位 ()</p> | 適用部位 | 保存処理性能区分 | | ・K2・K3・K4 ・K2・K3・K4 | 適用部位 | 処理の方法 | | ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 適用部位 | 保存処理性能区分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・K2・K3・K4 ・K2・K3・K4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 適用部位 | 処理の方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による ※標仕12.3.1(イ)(b)①~④による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 10 木造工事 | 5) 接合金物等の材質 | 鋼材の材質 ※SS400 ・ SN400A ・ () ・ () | | | | | | | | | | |
|------------|--------------------------------|---|-----|------|----|---------------|----|-------------------------|----|-------------|--------|-----------------|
| | 6) 製作制度 | <p>※精度基準は次による</p> <table border="1"> <tr> <th>部位等</th> <th>精度基準</th> </tr> <tr> <td>短辺</td> <td>製作寸法の±1.5mm以内</td> </tr> <tr> <td>長辺</td> <td>製作寸法の±1.5mm以内、かつ、±5mm以内</td> </tr> <tr> <td>材長</td> <td>製作寸法の±5mm以内</td> </tr> <tr> <td>断面直角精度</td> <td>直角とのひずみ±1/100mm</td> </tr> </table> | 部位等 | 精度基準 | 短辺 | 製作寸法の±1.5mm以内 | 長辺 | 製作寸法の±1.5mm以内、かつ、±5mm以内 | 材長 | 製作寸法の±5mm以内 | 断面直角精度 | 直角とのひずみ±1/100mm |
| | 部位等 | 精度基準 | | | | | | | | | | |
| | 短辺 | 製作寸法の±1.5mm以内 | | | | | | | | | | |
| | 長辺 | 製作寸法の±1.5mm以内、かつ、±5mm以内 | | | | | | | | | | |
| | 材長 | 製作寸法の±5mm以内 | | | | | | | | | | |
| | 断面直角精度 | 直角とのひずみ±1/100mm | | | | | | | | | | |
| | 7) 表面仕上げ | 仕上げの程度 ・ A種 ※ B種 | | | | | | | | | | |
| | 8) アンカーボルト | 材質 ※SS400 ・ () 寸法 ※ 図示 ・ () アンカーボルトの保持及び埋込み工法 ・ A種 ※ B種 ・ C種 | | | | | | | | | | |
| | 9) 柱底均し仕上げ | 柱底均しモルタルの厚さ ※30mm程度 ・ () 柱底均しモルタルの工法 ・ A種 ※ B種 | | | | | | | | | | |
| | 10) 普通ボルト | 普通ボルトの材料等 ※〔県:第2編 表12-2.4.5〕による。 ・ () ボルトに用いる座金の寸法及び厚さ ※ 図示及び〔県:第2編 表12-2.4.6〕による。 ボルトが受ける応力の種類 ※ 図示による。 | | | | | | | | | | |
| | 11) ボルト孔 | ボルト孔の径 ※〔県:第2編 表12-2.4.7〕及び〔県:第2編 表12-2.4.8〕による。 ・ 集成材の場合 () ・ 集成金物の場合 () | | | | | | | | | | |
| | 12) ラグスクリュー | ラグスクリューの形状、寸法 ※ 図示 ・ () | | | | | | | | | | |
| | 13) ドリフトピン | ドリフトピンの形状、寸法等 ※ 図示 ・ () | | | | | | | | | | |
| | 14) ジベル | ジベルの種類及び材質 種類 () 材質 () ジベルの形状、寸法等 ※ 図示 ・ () | | | | | | | | | | |
| | 15) 錆止め塗装 | 錆止め塗装による防蟻処理を行う構造金物及び接合金物等 ※ 見え掛かりとなるすべての構造金物及び接合金物等 錆止め塗装の種類 ・ A種 ※ B種 | | | | | | | | | | |
| | 16) 亜鉛めっき | 亜鉛めっきによる防蟻処理を行う材料等 ※ すべて構造金物及び接合金物等 () 亜鉛めっきの種類 ※ 2種HDZ55 ・ 2種HDZ45 ・ 2種HDZ35 | | | | | | | | | | |
| | 17) 防火被覆材 | 防火被覆材 ・ 厚さ25mm以上の木材 ・ 厚さ15mm以上の強化せつこうボード ・ 厚さ12mm以上のけい酸カルシウム板 () | | | | | | | | | | |
| 18) 防火被覆処理 | ボルト、ドリフトピン等の防火被覆処理 ・ 行う ・ 行わない | | | | | | | | | | | |

| 9 木工事 | 1 表面仕上げ | <p>表面仕上げの種類 (12.1.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・ A種 ※ B種 ・ C種 ・</td> <td></td> </tr> </table> | 種類 | 適用箇所 | ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|--|-----------------|-----------------|---------------------------|--------|-----|----|--|----------------|--|-----------------|---------|--------|----|----------|----|----|----|----|-----|----------------|--|------|---------|-----------------|----|-------------|----|------|----|----|-----------|------|------|------|----|----|----------|-----|-----|-----------------|-----------------|--------|--|--------|--|------|---------|-------|----|-------------|----------|-----|----|--|--|--|--|--|--|-------|--|
| | 種類 | 適用箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 製材 | <p>・「製材の日本農林規格」による下地用製材 (12.2.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級 ・ ※2級</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「製材の日本農林規格」による造作用製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ ※1等</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「製材の日本農林規格」以外の製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>造作材の材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>難燃処理</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・代用樹種を使用できない箇所 ()</p> | 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 等級 | 形状 | 含水率 | 備考 | | | | ※2級 ・ ※2級 | | ※A種・B種 | | 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 等級 | 形状 | 含水率 | 備考 | | | | ※1等 ・ ※1等 | | ※A種・B種 | | 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 造作材の材面の品質 | 防虫処理 | 難燃処理 | 含水率 | 備考 | | | | () | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | ※A種・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 等級 | 形状 | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ※2級 ・ ※2級 | | ※A種・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 等級 | 形状 | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ※1等 ・ ※1等 | | ※A種・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 造作材の材面の品質 | 防虫処理 | 難燃処理 | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | () | ・適用する ・適用しない | ・適用する ・適用しない | ※A種・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 造作用集成材 | <p>・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面の等級</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧薄板の樹種</th> <th>芯材の樹種</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面の等級</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧薄板の樹種</th> <th>芯材の樹種</th> <th>寸法</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧薄板の樹種</th> <th>芯材の樹種</th> <th>寸法</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※A種・B</td> <td></td> </tr> </table> | 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 見付け材面の等級 | 備考 | | | | ※1等 ・ 2等 | | 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 見付け材面の等級 | 備考 | | | | | ※1等 ・ 2等 | | 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 化粧薄板の厚さ(mm) | 備考 | | | | | | | 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 見付け材面の品質 | 含水率 | 備考 | | | | | ※A種・B種 | | 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 化粧薄板の厚さ(mm) | 見付け材面の品質 | 含水率 | 備考 | | | | | | | ※A種・B | |
| 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 見付け材面の等級 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ※1等 ・ 2等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 見付け材面の等級 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ※1等 ・ 2等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 化粧薄板の厚さ(mm) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 樹種 | 寸法 | 見付け材面の品質 | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ※A種・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 化粧薄板の樹種 | 芯材の樹種 | 寸法 | 化粧薄板の厚さ(mm) | 見付け材面の品質 | 含水率 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ※A種・B | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 10 木造工事 | 1 軸組構法工事 | <p>1) 木材</p> <p>樹種名、種類、等級、寸法等 ※〔県:第2編 表12-2.3.6〕の規定による () () 代用樹種を使用しない箇所 ()</p> <p>2) 工法</p> <p>用材の工法 ※〔県:第2編 表12-2.3.7〕の規定による () () ()</p> <p>軸組の工法 ※〔県:第2編 表12-2.3.8〕の規定による () ()</p> <p>構造用面材 ※〔県:第2編 表12-2.3.11~表12-2.3.14〕の規定による () () () () () ()</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|-------------|-----------------------------|---------------------|------------|------------|------------|--------------------------------------|-----|-----|-----------------------------|-------------|-------------|------------|--------------|------------|------------|---------|---------|----|-------|------|--|-----------------------|-----|--|--|---------------------|--|--|--------|-------------|----|----|---|------|----|------|--|--|--|-----------|-----|--|--|--|--|----|------|--|--|
| | 2 大断面集成材工事 | <p>製作工場 ※監督員の承諾する工場</p> <p>1) 大断面集成材の製作工法 ()</p> <p>2) 施工管理技術者 施工管理技術者の設置 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>3) 工作図 床書き原寸図 ・ 作成する ・ 作成しない</p> <p>4) 大断面集成材</p> <p>大断面集成材の品質等 強度等級は、次による</p> <p>構成するひき板の品質等による区分</p> <p>JASによる強度等級等</p> <table border="1"> <tr> <td>・ E135-F375</td> <td>・ E120-F330</td> <td>・ E105-F300</td> </tr> <tr> <td>・ E95-F270</td> <td>・ E85-F255</td> <td>・ E75-F240</td> </tr> <tr> <td>・ E65-F225</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>・ E125-F360</td> <td>・ E110-F315</td> <td>・ E100-F285</td> </tr> <tr> <td>・ E90-F255</td> <td>・ E30-F240</td> <td>・ E70-F225</td> </tr> <tr> <td>・ E60-F210</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> </table> <p>・ 対象具等級集成材 ()</p> <p>・ 非対象具等級集成材 ()</p> <p>・ 国土交通大臣が認定したもの ()</p> <p>断面の品質 ※2種 ・ 3種 接着性能 ・ 使用環境1 ・ 使用環境2 樹種 ・ べいまつ ・ からまつ ・ すぎ () ・ ()</p> | ・ E135-F375 | ・ E120-F330 | ・ E105-F300 | ・ E95-F270 | ・ E85-F255 | ・ E75-F240 | ・ E65-F225 | () | () | ・ E125-F360 | ・ E110-F315 | ・ E100-F285 | ・ E90-F255 | ・ E30-F240 | ・ E70-F225 | ・ E60-F210 | () | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ E135-F375 | ・ E120-F330 | ・ E105-F300 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ E95-F270 | ・ E85-F255 | ・ E75-F240 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ E65-F225 | () | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ E125-F360 | ・ E110-F315 | ・ E100-F285 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ E90-F255 | ・ E30-F240 | ・ E70-F225 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ E60-F210 | () | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 屋根及びとい工事 | <p>1 長尺金属板葺 (13.2.2~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>板及びコイルの種類</th> <th>塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号</th> <th>厚さ</th> <th>屋根葺形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※JIS G 3322の屋根用コイル (CGLCCR-20-AZ150)</td> <td></td> <td></td> <td>・心木なし瓦葺葺 ・立平葺・蟻掛葺 ・横葺</td> <td></td> </tr> </table> <p>下葺材料 ※アスファルトルーフィング 940 ・ 改良アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ・複層材タイプ・粘着層付タイプ) ※設置する(図示) ・ 設置しない</p> <p>2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2~3)(表13.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式</th> <th>山高、山ピッチによる区分</th> <th>山高</th> <th>山ピッチ</th> <th>耐力による区分</th> <th>材料による区分</th> <th>厚さ</th> <th>軒先面戸板</th> <th>耐火性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・重ね形 ・はげ形 ・かん合形</td> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td>※鋼板製 ・アルミニウム合金板製</td> <td></td> <td></td> <td>・有り・無し</td> <td>・30分 ・無し</td> </tr> </table> <p>材料 ※JIS G 3322の屋根用コイル(CGLCCR-20-AZ150) () 断熱材 ・ 有り(種別:) 厚さ(mm): 防火性能: 時間) ・ 無し</p> <p>3 とい (13.5.2~3)(表13.5.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材種</th> <th>径</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>たてとい</td> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用鋼管 ・ステンレス鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管(カラー) ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発砲三層管 □G</td> <td></td> <td></td> <td>SUS304、厚2</td> </tr> <tr> <td>軒とい</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ロックウール保温筒及びフェノールフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 () 鋼管製といの防露巻き ・ 適用する(工法:※標仕 表13.5.4による) ・ ・ 適用しない</p> <p>とい受金物 ※ステンレス製 ・ 鋼製(亜鉛めっき) (13.5.2)(表13.5.2)</p> <p>ルーフトレン</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ろく屋根用(・縦型・横型) ・バルコニー用 ・バルコニー中継用</td> <td></td> </tr> </table> | 施工箇所 | 板及びコイルの種類 | 塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号 | 厚さ | 屋根葺形式 | 備考 | | ※JIS G 3322の屋根用コイル (CGLCCR-20-AZ150) | | | ・心木なし瓦葺葺 ・立平葺・蟻掛葺 ・横葺 | | 施工箇所 | 形式 | 山高、山ピッチによる区分 | 山高 | 山ピッチ | 耐力による区分 | 材料による区分 | 厚さ | 軒先面戸板 | 耐火性能 | | ・重ね形 ・はげ形 ・かん合形 | () | | | ※鋼板製 ・アルミニウム合金板製 | | | ・有り・無し | ・30分 ・無し | 種別 | 材種 | 径 | 施工箇所 | 備考 | たてとい | ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用鋼管 ・ステンレス鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管(カラー) ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発砲三層管 □G | | | SUS304、厚2 | 軒とい | | | | | 種別 | 施工箇所 | ・ろく屋根用(・縦型・横型) ・バルコニー用 ・バルコニー中継用 | |
| 施工箇所 | 板及びコイルの種類 | 塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号 | 厚さ | 屋根葺形式 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※JIS G 3322の屋根用コイル (CGLCCR-20-AZ150) | | | ・心木なし瓦葺葺 ・立平葺・蟻掛葺 ・横葺 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | 形式 | 山高、山ピッチによる区分 | 山高 | 山ピッチ | 耐力による区分 | 材料による区分 | 厚さ | 軒先面戸板 | 耐火性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・重ね形 ・はげ形 ・かん合形 | () | | | ※鋼板製 ・アルミニウム合金板製 | | | ・有り・無し | ・30分 ・無し | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 材種 | 径 | 施工箇所 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| たてとい | ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用鋼管 ・ステンレス鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管(カラー) ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発砲三層管 □G | | | SUS304、厚2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 軒とい | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ろく屋根用(・縦型・横型) ・バルコニー用 ・バルコニー中継用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|---|----------------------------|---------------------------|
| 14 14 オーバーヘッド ドア | セクション材料による区分 ※ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ | 耐風圧(N/㎡) ・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50 | 開閉方式による区分 ※ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 | 収納形式による区分 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 | (16.13.2~3) ガイドレールの材質 ※ ステンレス鋼板(SUS304) ・ 溶接亜鉛めっき鋼板 | | | | | | |
| | | | | | 15 ガラス | 合わせガラス 品名 ・ フロート合わせガラス ・ 網入磨き合わせガラス | 構成種類 ・ フロート板合わせガラス ・ 熱線吸収、フロート板合わせガラス ・ 網入磨き、フロート板合わせガラス ・ 網入磨き、熱線吸収合わせガラス | 性能 ・ I類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類 | 注) 曲面合わせガラスの性能は I類 | | |
| 16 16 ガラス用フィルム | 強化ガラス 材料板ガラスによる種類 ・ フロート強化ガラス ・ 型板強化ガラス | 種類 ・ フロート強化ガラス ・ 熱線吸収強化ガラス ・ 型板強化ガラス | 性能 ・ I類 ・ III類 | 注) 曲面強化ガラスの性能は I類 | 熱線吸収板ガラス 品名 ・ 熱線吸収フロート板ガラス ・ 熱線吸収網入磨き板ガラス | 性能 ・ 1種 ・ 2種 | 色調 ・ () | 注) 曲面強化ガラスの性能は I類 | | | |
| | 15 カーテンウォール工事 | 1 取付方法、性能等 2 メタルカーテンウォール 3 PCカーテンウォール | カーテンウォールの材料 材料 ※ アルミニウム製 ・ ステンレス | 規格 ※ 標仕 16.2.3による ・ () | 規格 ・ A-1種 ・ A-2種 皮膚の種類 (※標仕 表14.2.1による) 着色() | 検査調整 ・ 行う ・ 行わない | 製品及び取付位置の寸法許容差 ガラス溝の寸法、形状 | ※ 標仕 表17.2.1~3による ※ 製造所の仕様による | | | |
| 17 17 内装工事 | 1 材料 2 素地ごしらえ 3 錆止め塗料塗り 4 塗装 | 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ 防火材料 ※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 (箇所:) | 17 17 内装工事 | 1 接着剤 2 ビニル床シート 3 ビニル床タイル 4 ビニル幅木 5 ゴム床タイル 6 カーペット敷き 7 合成樹脂塗床 | 17 17 内装工事 | 17 17 内装工事 | 17 17 内装工事 | 17 17 内装工事 | | | |
| | 8 フローリング張り | フローリング張り 種類 ・ フローリングボード ・ フローリングブロック ・ モザイクパーケット | 工法 ・ 釘留め工法(根太張り) ・ 釘留め工法(直張り) ・ 接着工法 ・ 接着工法 ・ モルタル埋込工法 ・ 接着工法 | 樹種 ・ ぶな ・ なら | 厚さ ・ 15 ・ 12以上 | 大きさ ・ 板幅 ・ # ・ # ・ 303角 ・ () ・ () | 仕上塗装 ・ 塗装品 ・ 無塗装品 | 天然木化粧複合フローリング 工法 ・ 釘留め工法(根太張り) ・ 釘留め工法(直張り) ・ 接着工法 | 樹種 ・ なら ・ 板厚 ・ 8以上 ・ 板幅 ・ 75以上 ・ 板長さ ・ 900以上 | 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 | 防湿処理 ・ 適用する ・ 適用しない |
| 9 畳敷き | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | 畳敷き 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(畳床: KT-) 下地の種類 ・ 横仕 表12.6.1による床組 ・ ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロ) | | | |
| 10 せっぽうボード | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | せっぽうボード その他ボード張り | | | |

| 17 | 11 | 壁紙張り | (19.8.2) | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------|---|---|--------|--------------------|--------|---------------------------|--------------|------|--|-------------------|------|--------------------|--------------|---|---|
| | | | <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>壁紙の種類</th> <th>防火種別</th> <th>商品名(程度)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 不燃 準不燃 不燃 準不燃 不燃 準不燃 不燃 準不燃 </td> <td></td> </tr> </table> | 施工箇所 | 壁紙の種類 | 防火種別 | 商品名(程度) | | | <ul style="list-style-type: none"> 不燃 準不燃 不燃 準不燃 不燃 準不燃 不燃 準不燃 | | | | | | |
| 施工箇所 | 壁紙の種類 | 防火種別 | 商品名(程度) | | | | | | | | | | | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 不燃 準不燃 不燃 準不燃 不燃 準不燃 不燃 準不燃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (19.8.3) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>素地ごしらの種類</th> <th>A種</th> <th>B種</th> </tr> <tr> <td>モルタル及びプラスター面</td> <td>※</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面</td> <td>※</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>コンクリート及びALC面</td> <td>※</td> <td>※</td> </tr> </table> | | | | | 素地ごしらの種類 | A種 | B種 | モルタル及びプラスター面 | ※ | ※ | せっこうボード面 | ※ | ※ | コンクリート及びALC面 | ※ | ※ |
| 素地ごしらの種類 | A種 | B種 | | | | | | | | | | | | | | |
| モルタル及びプラスター面 | ※ | ※ | | | | | | | | | | | | | | |
| せっこうボード面 | ※ | ※ | | | | | | | | | | | | | | |
| コンクリート及びALC面 | ※ | ※ | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 断熱材 | (19.9.2) | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td>※ 2種b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 3種b(設地部分)</td> </tr> <tr> <td>※ A種硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フェノール保温材(3種2号を除く)</td> <td></td> </tr> </table> | 種類 | 厚さ(mm) | ・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材 | | ※ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし) | ※ 2種b | | ※ 3種b(設地部分) | ※ A種硬質ウレタンフォーム保温材 | | ・フェノール保温材(3種2号を除く) | | | |
| 種類 | 厚さ(mm) | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし) | ※ 2種b | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※ 3種b(設地部分) | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ A種硬質ウレタンフォーム保温材 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・フェノール保温材(3種2号を除く) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (19.9.3) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※ A種1</td> <td>※ 25</td> <td>※ 図示による</td> </tr> <tr> <td>※ B種1</td> <td>※ 30</td> <td></td> </tr> </table> | | | | | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | ※ A種1 | ※ 25 | ※ 図示による | ※ B種1 | ※ 30 | | | | |
| 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ A種1 | ※ 25 | ※ 図示による | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ B種1 | ※ 30 | | | | | | | | | | | | | | | |

| 18 | ユニット及びその他工事 | 1 | フリーアクセスフロア | (20.2.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------|-------------|------------|---|-----------------|------------------------------|---------------|---------------|-----------|---------------------------|------------|------------------------|-------------|-------------------------------|---------|------------|---------------------|-------------|-----------|------------|-----------|----------------|------------------------------|---------------|---------------|-----------|---------------------------|------------|------------------------|---------|-------------------------------|---------|-----|---------------------|---------|
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>構造</th> <th>寸法(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>耐震性能</th> <th>所定荷重(N)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>床パネルの材質</th> <th>構造材の材質</th> <th>配線用取り出し</th> <th>パネル</th> <th>配線取り出し</th> <th>開口</th> <th>空調用吹き出し</th> <th>(吸い込み)パネル</th> <th>ローリングロード性能</th> </tr> <tr> <td>・パネル構造</td> <td>※ 450角以上600角以下</td> <td>※ 100 × 110 (床版から仕上材天端までの寸法)</td> <td>※ 1.0G × 0.6G</td> <td>※ 3000 × 5000</td> <td>・タイルカーベット</td> <td>※ アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等</td> <td>・アルミニウム製</td> <td>フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合</td> <td>・20~30%</td> <td>・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上</td> <td>※ 図示による</td> <td>・なし</td> <td>・あり(形式、施工箇所: 図示による)</td> <td>※ 適用しない</td> </tr> </table> | | 構造 | 寸法(mm) | 高さ(mm) | 耐震性能 | 所定荷重(N) | 表面仕上げ材 | 床パネルの材質 | 構造材の材質 | 配線用取り出し | パネル | 配線取り出し | 開口 | 空調用吹き出し | (吸い込み)パネル | ローリングロード性能 | ・パネル構造 | ※ 450角以上600角以下 | ※ 100 × 110 (床版から仕上材天端までの寸法) | ※ 1.0G × 0.6G | ※ 3000 × 5000 | ・タイルカーベット | ※ アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等 | ・アルミニウム製 | フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 | ・20~30% | ・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上 | ※ 図示による | ・なし | ・あり(形式、施工箇所: 図示による) | ※ 適用しない |
| | | | | 構造 | 寸法(mm) | 高さ(mm) | 耐震性能 | 所定荷重(N) | 表面仕上げ材 | 床パネルの材質 | 構造材の材質 | 配線用取り出し | パネル | 配線取り出し | 開口 | 空調用吹き出し | (吸い込み)パネル | ローリングロード性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・パネル構造 | ※ 450角以上600角以下 | ※ 100 × 110 (床版から仕上材天端までの寸法) | ※ 1.0G × 0.6G | ※ 3000 × 5000 | ・タイルカーベット | ※ アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等 | ・アルミニウム製 | フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 | ・20~30% | ・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上 | ※ 図示による | ・なし | ・あり(形式、施工箇所: 図示による) | ※ 適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>構造形式</th> <th>構成基材の種類</th> <th>パネル</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>遮音性 (db)</th> </tr> <tr> <td>・スタッド式(内蔵)</td> <td>・アルミ</td> <td>・木質系</td> <td>※ 30以上</td> <td>・0</td> </tr> <tr> <td>・スタッド式(露出)</td> <td>・スチール</td> <td>・スチール系</td> <td>・()</td> <td>・12</td> </tr> <tr> <td>・パネル式</td> <td></td> <td>・ガラス系</td> <td>※ 60以上</td> <td>・20</td> </tr> <tr> <td>・スタッドパネル式</td> <td></td> <td>・アルミニウム合金系</td> <td>・()</td> <td>・28</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・36</td> </tr> </table> | | 構造形式 | 構成基材の種類 | パネル | 総厚さ(mm) | 遮音性 (db) | ・スタッド式(内蔵) | ・アルミ | ・木質系 | ※ 30以上 | ・0 | ・スタッド式(露出) | ・スチール | ・スチール系 | ・() | ・12 | ・パネル式 | | ・ガラス系 | ※ 60以上 | ・20 | ・スタッドパネル式 | | ・アルミニウム合金系 | ・() | ・28 | | | | | ・36 |
| | | | | 構造形式 | 構成基材の種類 | パネル | 総厚さ(mm) | 遮音性 (db) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・スタッド式(内蔵) | ・アルミ | ・木質系 | ※ 30以上 | ・0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・スタッド式(露出) | ・スチール | ・スチール系 | ・() | ・12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・パネル式 | | ・ガラス系 | ※ 60以上 | ・20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・スタッドパネル式 | | ・アルミニウム合金系 | ・() | ・28 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ・36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>表面仕上げ材</th> <th>材質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>パネル表面仕上げ</th> </tr> <tr> <td>・鋼板</td> <td>・0.6</td> <td>・メタミン樹脂焼付</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・()</td> <td>・0.8</td> <td>又はアクリル樹脂焼付</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・壁紙張り</td> <td></td> </tr> </table> | | 表面仕上げ材 | 材質 | 厚さ(mm) | パネル表面仕上げ | ・鋼板 | ・0.6 | ・メタミン樹脂焼付 | | ・() | ・0.8 | 又はアクリル樹脂焼付 | | | | ・壁紙張り | | | | | | | | | | | | | | | |
| 表面仕上げ材 | 材質 | 厚さ(mm) | パネル表面仕上げ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・鋼板 | ・0.6 | ・メタミン樹脂焼付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・() | ・0.8 | 又はアクリル樹脂焼付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・壁紙張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>操作方法</th> <th>圧縮装置</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>遮音性 (db/500Hz)</th> </tr> <tr> <td>・手動式</td> <td>・プッシュ式</td> <td>・60程度</td> <td>・鋼板</td> <td>・36未満</td> </tr> <tr> <td>・電動式</td> <td>・ハンドル式</td> <td>・100程度</td> <td>※ 焼付塗装</td> <td>・36以上</td> </tr> <tr> <td>・部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・壁紙張り</td> <td></td> </tr> </table> | | 操作方法 | 圧縮装置 | 総厚さ(mm) | 表面仕上げ材 | 遮音性 (db/500Hz) | ・手動式 | ・プッシュ式 | ・60程度 | ・鋼板 | ・36未満 | ・電動式 | ・ハンドル式 | ・100程度 | ※ 焼付塗装 | ・36以上 | ・部分電動式 | | | ・壁紙張り | | | | | | | | | | | | | | | |
| 操作方法 | 圧縮装置 | 総厚さ(mm) | 表面仕上げ材 | 遮音性 (db/500Hz) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・手動式 | ・プッシュ式 | ・60程度 | ・鋼板 | ・36未満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・電動式 | ・ハンドル式 | ・100程度 | ※ 焼付塗装 | ・36以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・部分電動式 | | | ・壁紙張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.4) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>操作方法</th> <th>圧縮装置</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>遮音性 (db/500Hz)</th> </tr> <tr> <td>・手動式</td> <td>・プッシュ式</td> <td>・60程度</td> <td>・鋼板</td> <td>・36未満</td> </tr> <tr> <td>・電動式</td> <td>・ハンドル式</td> <td>・100程度</td> <td>※ 焼付塗装</td> <td>・36以上</td> </tr> <tr> <td>・部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・壁紙張り</td> <td></td> </tr> </table> | | 操作方法 | 圧縮装置 | 総厚さ(mm) | 表面仕上げ材 | 遮音性 (db/500Hz) | ・手動式 | ・プッシュ式 | ・60程度 | ・鋼板 | ・36未満 | ・電動式 | ・ハンドル式 | ・100程度 | ※ 焼付塗装 | ・36以上 | ・部分電動式 | | | ・壁紙張り | | | | | | | | | | | | | | | |
| 操作方法 | 圧縮装置 | 総厚さ(mm) | 表面仕上げ材 | 遮音性 (db/500Hz) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・手動式 | ・プッシュ式 | ・60程度 | ・鋼板 | ・36未満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・電動式 | ・ハンドル式 | ・100程度 | ※ 焼付塗装 | ・36以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・部分電動式 | | | ・壁紙張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.5) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>表面材の種類</th> <th>脚部形状</th> <th>形状</th> <th>材質</th> </tr> <tr> <td>※メタミン樹脂系化粧板</td> <td>※幅木タイプ</td> <td>・標準</td> <td>・アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>・ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td></td> <td>・R</td> <td>・ステンレス製</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・表面材と同等</td> </tr> </table> | | 表面材の種類 | 脚部形状 | 形状 | 材質 | ※メタミン樹脂系化粧板 | ※幅木タイプ | ・標準 | ・アルミニウム製 | ・ポリエステル樹脂系化粧板 | | ・R | ・ステンレス製 | | | | ・表面材と同等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 表面材の種類 | 脚部形状 | 形状 | 材質 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※メタミン樹脂系化粧板 | ※幅木タイプ | ・標準 | ・アルミニウム製 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ポリエステル樹脂系化粧板 | | ・R | ・ステンレス製 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・表面材と同等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.6) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>幅(mm)</th> <th>取付工法</th> </tr> <tr> <td>・ステンレス製(SUS304)</td> <td>※ 35</td> <td>※ 接着工法</td> </tr> <tr> <td>ビニルタイヤ入り</td> <td>・()</td> <td>・()</td> </tr> </table> | | 種類 | 幅(mm) | 取付工法 | ・ステンレス製(SUS304) | ※ 35 | ※ 接着工法 | ビニルタイヤ入り | ・() | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 幅(mm) | 取付工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ステンレス製(SUS304) | ※ 35 | ※ 接着工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ビニルタイヤ入り | ・() | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・タモ</td> <td>・クリアラッカー</td> <td>・35</td> <td>・1段手すり</td> </tr> <tr> <td>・ステンレスパイプ</td> <td>・HL</td> <td>・45</td> <td>・2段手すり</td> </tr> <tr> <td>・鋼製パイプ</td> <td>・EP-G</td> <td>・()</td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td>・ビニル製ハンドレール</td> <td>・SOP</td> <td></td> <td>(指づめ防止材共)</td> </tr> </table> | | 材種 | 表面仕上げ | 直径(mm) | 備考 | ・タモ | ・クリアラッカー | ・35 | ・1段手すり | ・ステンレスパイプ | ・HL | ・45 | ・2段手すり | ・鋼製パイプ | ・EP-G | ・() | ・() | ・ビニル製ハンドレール | ・SOP | | (指づめ防止材共) | | | | | | | | | | | | | | |
| 材種 | 表面仕上げ | 直径(mm) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・タモ | ・クリアラッカー | ・35 | ・1段手すり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ステンレスパイプ | ・HL | ・45 | ・2段手すり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・鋼製パイプ | ・EP-G | ・() | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ビニル製ハンドレール | ・SOP | | (指づめ防止材共) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.8) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>取付方法</th> <th>形状</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>ほうろう白板</td> <td>直付け</td> <td>※ 平面</td> <td>マーキングペン</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・曲面</td> <td>受け付き</td> </tr> </table> | | 種類 | 取付方法 | 形状 | 備考 | ほうろう白板 | 直付け | ※ 平面 | マーキングペン | | | ・曲面 | 受け付き | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 取付方法 | 形状 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ほうろう白板 | 直付け | ※ 平面 | マーキングペン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・曲面 | 受け付き | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.11) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>取付方法</th> <th>形状</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・煙突用成形ライニング材</td> <td>適用安全使用温度</td> <td>※ 400℃</td> <td>・650℃</td> </tr> <tr> <td>・()</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・キャスタブル耐火材</td> <td>工法</td> <td>・こて押え</td> <td>・()</td> </tr> </table> | | 種類 | 取付方法 | 形状 | 備考 | ・煙突用成形ライニング材 | 適用安全使用温度 | ※ 400℃ | ・650℃ | ・() | | | | ・キャスタブル耐火材 | 工法 | ・こて押え | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 取付方法 | 形状 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・煙突用成形ライニング材 | 適用安全使用温度 | ※ 400℃ | ・650℃ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・キャスタブル耐火材 | 工法 | ・こて押え | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.12) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>※ 横型ブラインド</th> <th>※ 縦型ブラインド</th> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>※ キヤ式</td> <td>※ コード式</td> </tr> <tr> <td>スラットの幅</td> <td>※ 25</td> <td>※ 35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 80</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 100</td> </tr> </table> | | 形式 | ※ 横型ブラインド | ※ 縦型ブラインド | 開閉方式 | ※ キヤ式 | ※ コード式 | スラットの幅 | ※ 25 | ※ 35 | | | ※ 2本操作コード方式 | | | ※ 80 | | | ※ 100 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式 | ※ 横型ブラインド | ※ 縦型ブラインド | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開閉方式 | ※ キヤ式 | ※ コード式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スラットの幅 | ※ 25 | ※ 35 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※ 2本操作コード方式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※ 80 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※ 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (20.2.13) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>操作方式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ ポリエステル</td> <td>※ チェーン式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・綿</td> <td>・プルコード式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス繊維</td> <td>・電動式</td> <td></td> </tr> </table> | | 材種 | 操作方式 | 備考 | ※ ポリエステル | ※ チェーン式 | | ・綿 | ・プルコード式 | | ・ガラス繊維 | ・電動式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材種 | 操作方式 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ ポリエステル | ※ チェーン式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・綿 | ・プルコード式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ガラス繊維 | ・電動式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 18 | ユニット及びその他工事 | 13 | カーテン | (20.2.14)(表20.2.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------------------------------------|---------------|---------------------|---|------------------------------|------------------------------------|----------------------|-------------------------------------|---------------|---------|----------|-------|---------|--------|-------|------|--------|------------|-------|-------|--|------|------------|-------|--|--|
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>きれ地の種類</th> <th>品質、特殊加工</th> </tr> <tr> <td>・シングル</td> <td>※ 手引き</td> <td>・フランスひだ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ダブル</td> <td>※ ひも引き</td> <td>・痛ひだ、つまひだ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 電動</td> <td>・ブレンひだ、片ひだ</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 形式 | 開閉操作 | ひだの種類 | きれ地の種類 | 品質、特殊加工 | ・シングル | ※ 手引き | ・フランスひだ | | | ・ダブル | ※ ひも引き | ・痛ひだ、つまひだ | | | | ※ 電動 | ・ブレンひだ、片ひだ | | | |
| | | | | 形式 | 開閉操作 | ひだの種類 | きれ地の種類 | 品質、特殊加工 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・シングル | ※ 手引き | ・フランスひだ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ・ダブル | ※ ひも引き | ・痛ひだ、つまひだ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ※ 電動 | ・ブレンひだ、片ひだ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | (20.2.14) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>形状</th> </tr> <tr> <td>※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成形材(アルマイト仕上げ)</td> <td>※ 角型</td> </tr> </table> | | 材種 | 形状 | ※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成形材(アルマイト仕上げ) | ※ 角型 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 材種 | 形状 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成形材(アルマイト仕上げ) | ※ 角型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・アルミニウム製製品</td> <td>・(シルバー)</td> </tr> <tr> <td>・鋼製</td> <td>・(着色)</td> </tr> <tr> <td>・木製</td> <td></td> </tr> </table> | | 材質 | 色 | ・アルミニウム製製品 | ・(シルバー) | ・鋼製 | ・(着色) | ・木製 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 材質 | 色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・アルミニウム製製品 | ・(シルバー) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・鋼製 | ・(着色) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・木製 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>※ アルミニウム押出成形材差込型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ シルバー</td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td>・コーナ保護金物付きジョイントテープ</td> <td></td> </tr> </table> | | 材質 | 色 | ※ アルミニウム押出成形材差込型 | | ※ シルバー | ・() | ・コーナ保護金物付きジョイントテープ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材質 | 色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ アルミニウム押出成形材差込型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ シルバー | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・コーナ保護金物付きジョイントテープ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・アルミニウム押出成形材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 塩化ビニル製</td> <td></td> </tr> </table> | | 材質 | 色 | ・アルミニウム押出成形材 | | ※ 塩化ビニル製 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材質 | 色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・アルミニウム押出成形材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 塩化ビニル製 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※ 仕上表による</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・()</td> </tr> </table> | | 施工箇所 | ※ 仕上表による | | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工箇所 | ※ 仕上表による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材種</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>・アルミニウム製</td> <td>・450角</td> <td>・一般形</td> <td>・継ぎ付き</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・600角</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・アルミニウム製目地</td> <td>・450角</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ステンレス鋼製目地</td> <td>・600角</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 形式 | 材種 | 寸法 | 形式 | 備考 | 天井 | ・アルミニウム製 | ・450角 | ・一般形 | ・継ぎ付き | | | ・600角 | | | 床 | ・アルミニウム製目地 | ・450角 | | | | ・ステンレス鋼製目地 | ・600角 | | |
| 形式 | 材種 | 寸法 | 形式 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 天井 | ・アルミニウム製 | ・450角 | ・一般形 | ・継ぎ付き | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・600角 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 床 | ・アルミニウム製目地 | ・450角 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ステンレス鋼製目地 | ・600角 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>合板類</th> <th>ホルムアルデヒド放出量</th> <th>※ F☆☆☆☆</th> </tr> <tr> <td></td> <td>ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)及びパーティクルボード</td> <td></td> </tr> </table> | | 合板類 | ホルムアルデヒド放出量 | ※ F☆☆☆☆ | | ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)及びパーティクルボード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合板類 | ホルムアルデヒド放出量 | ※ F☆☆☆☆ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)及びパーティクルボード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>※ 既製品(埋込みタイプ)</th> <th>材質</th> <th>寸法</th> <th>厚</th> <th>表示</th> </tr> <tr> <td>※ 鋼製</td> <td>※ 焼付塗装</td> <td>※ W300×H900程度</td> <td>※ 有り</td> <td>※ 絵・文字表示</td> </tr> </table> | | ※ 既製品(埋込みタイプ) | 材質 | 寸法 | 厚 | 表示 | ※ 鋼製 | ※ 焼付塗装 | ※ W300×H900程度 | ※ 有り | ※ 絵・文字表示 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 既製品(埋込みタイプ) | 材質 | 寸法 | 厚 | 表示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 鋼製 | ※ 焼付塗装 | ※ W300×H900程度 | ※ 有り | ※ 絵・文字表示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>※ 既製品</th> <th>・優良住宅部品(セクショナルキッチン)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>上板及びシンク底部はステンレス製、単槽シンク、トラップ付</td> </tr> </table> | | ※ 既製品 | ・優良住宅部品(セクショナルキッチン) | | 上板及びシンク底部はステンレス製、単槽シンク、トラップ付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 既製品 | ・優良住宅部品(セクショナルキッチン) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 上板及びシンク底部はステンレス製、単槽シンク、トラップ付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>※ 既製品</th> <th>・優良住宅部品(セクショナルキッチン)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>テーブルトップはステンレス製、バックガード</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(※ 有り・無し)</td> </tr> </table> | | ※ 既製品 | ・優良住宅部品(セクショナルキッチン) | | テーブルトップはステンレス製、バックガード | | (※ 有り・無し) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 既製品 | ・優良住宅部品(セクショナルキッチン) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | テーブルトップはステンレス製、バックガード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (※ 有り・無し) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>※ 既製品</th> <th>・優良住宅部品(セクショナルキッチン)</th> </tr> </table> | | ※ 既製品 | ・優良住宅部品(セクショナルキッチン) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 既製品 | ・優良住宅部品(セクショナルキッチン) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>※ 既製品</th> <th>ステンレス製一般型</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・()</td> </tr> </table> | | ※ 既製品 | ステンレス製一般型 | | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 既製品 | ステンレス製一般型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>形状</th> <th>操作方法</th> <th>固定方法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ アルミニウム合金製</td> <td>・テーパー式</td> <td>・ロープ式</td> <td>・埋込式</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・同一断面式</td> <td>・ハンドル式</td> <td>・ベース式</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・バンド式</td> <td></td> </tr> </table> | | 材種 | 形状 | 操作方法 | 固定方法 | 備考 | ※ アルミニウム合金製 | ・テーパー式 | ・ロープ式 | ・埋込式 | | | ・同一断面式 | ・ハンドル式 | ・ベース式 | | | | | ・バンド式 | | | | | | |
| 材種 | 形状 | 操作方法 | 固定方法 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ アルミニウム合金製 | ・テーパー式 | ・ロープ式 | ・埋込式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・同一断面式 | ・ハンドル式 | ・ベース式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・バンド式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>※ ステンレス製(SUS304)</th> </tr> </table> | | 材種 | ※ ステンレス製(SUS304) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材種 | ※ ステンレス製(SUS304) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>フェンスの種類</th> <th>・ビニル被覆エクスバンドフェンス</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・樹脂塗装メッシュフェンス</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・鋼管フェンス</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・アルミフェンス</td> </tr> </table> | | フェンスの種類 | ・ビニル被覆エクスバンドフェンス | | ・樹脂塗装メッシュフェンス | | ・鋼管フェンス | | ・アルミフェンス | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フェンスの種類 | ・ビニル被覆エクスバンドフェンス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・樹脂塗装メッシュフェンス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・鋼管フェンス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・アルミフェンス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>敷地境界線</th> <th>・花こう岩(文字記号入り)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・コンクリートブロック製の市販品程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・金属製(真ちゅう製50角 アンカー共)</td> </tr> </table> | | 敷地境界線 | ・花こう岩(文字記号入り) | | ・コンクリートブロック製の市販品程度 | | ・金属製(真ちゅう製50角 アンカー共) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 敷地境界線 | ・花こう岩(文字記号入り) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・コンクリートブロック製の市販品程度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・金属製(真ちゅう製50角 アンカー共) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>形状</th> <th>・差込式</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・据置式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・壁張り式</td> </tr> </table> | | 形状 | ・差込式 | | ・据置式 | | ・壁張り式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 形状 | ・差込式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・据置式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・壁張り式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 18 | 排水工事 | 19 | 1 | 排水管 | (21.2.1)(表21.2.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------------|-----------|-----------|----------|--|--------------------------------|-----------------------|------|---------------|-------------|-------------|------|-------------------|-------|------|-----------------|--------|--------------------------------|----------------------|--------------|--|------------|--|--------------------------------|------|--------------------------------|--|--|------|--|--|-------|--------|--|--|------|--|--|--|--------|--|--|------|
| | | | | | <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>形状</th> </tr> <tr> <td>・遠心力鉄筋コンクリート管</td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管</td> <td>※ VP</td> </tr> <tr> <td>・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管</td> <td>・VU</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・RS-VU</td> </tr> </table> | | 材種 | 形状 | ・遠心力鉄筋コンクリート管 | ・() | ・硬質ポリ塩化ビニル管 | ※ VP | ・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管 | ・VU | | ・RS-VU | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 材種 | 形状 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・遠心力鉄筋コンクリート管 | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・硬質ポリ塩化ビニル管 | ※ VP | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管 | ・VU | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・RS-VU | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | (21.2.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用荷重</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・水封形</td> <td>・T-2用</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td>・簡易密閉形(パッキン形)</td> <td>・T-6用</td> <td>・無し</td> </tr> <tr> <td>・密閉形(テーパーパッキン形)</td> <td>・T-20用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中ふた付き密閉形(テーパーパッキン形)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・RS-VU</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 適用荷重 | 備考 | ・水封形 | ・T-2用 | ・有り | ・簡易密閉形(パッキン形) | ・T-6用 | ・無し | ・密閉形(テーパーパッキン形) | ・T-20用 | | ・中ふた付き密閉形(テーパーパッキン形) | | | ・RS-VU | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 種類 | 適用荷重 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・水封形 | ・T-2用 | ・有り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・簡易密閉形(パッキン形) | ・T-6用 | ・無し | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・密閉形(テーパーパッキン形) | ・T-20用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・中ふた付き密閉形(テーパーパッキン形) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・RS-VU | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。 ※ 表面には用途別の標準文字付きとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (21.2.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>形式</th> <th>用途</th> <th>適用荷重</th> <th>メインバーピッチ</th> <th>亜鉛めっき(付着量)</th> <th>上面形状</th> </tr> <tr> <td>・鋼製</td> <td>・受枠付き、ボルト固定</td> <td>・溝ふた(横断用)</td> <td>・歩行用</td> <td>・細め</td> <td>・()</td> <td>・凹凸形</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス製</td> <td></td> <td>・溝ふた(側溝用)</td> <td>・T-2用</td> <td>・普通目</td> <td></td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・橋ふた</td> <td>・T-6用</td> <td></td> <td></td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・U字溝用</td> <td>・T-14用</td> <td></td> <td></td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・T-20用</td> <td></td> <td></td> <td>・()</td> </tr> </table> | | 材質 | 形式 | 用途 | 適用荷重 | メインバーピッチ | 亜鉛めっき(付着量) | 上面形状 | ・鋼製 | ・受枠付き、ボルト固定 | ・溝ふた(横断用) | ・歩行用 | ・細め | ・() | ・凹凸形 | ・ステンレス製 | | ・溝ふた(側溝用) | ・T-2用 | ・普通目 | | ・() | | | ・橋ふた | ・T-6用 | | | ・() | | | ・U字溝用 | ・T-14用 | | | ・() | | | | ・T-20用 | | | ・() |
| 材質 | 形式 | 用途 | 適用荷重 | メインバーピッチ | 亜鉛めっき(付着量) | 上面形状 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・鋼製 | ・受枠付き、ボルト固定 | ・溝ふた(横断用) | ・歩行用 | ・細め | ・() | ・凹凸形 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ステンレス製 | | ・溝ふた(側溝用) | ・T-2用 | ・普通目 | | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・橋ふた | ・T-6用 | | | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・U字溝用 | ・T-14用 | | | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・T-20用 | | | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | 舗装工事 | 20 | 1 | 路床 | (22.2.2~3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材料</th> </tr> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ※ B種</td> </tr> <tr> <td>・遮断層</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・D種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・建設汚泥から再生した処理土</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・再生クラッシュチャラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クラッシュチャラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)</td> </tr> </table> | | 種類 | 材料 | ・盛土 | ・A種 ※ B種 | ・遮断層 | ・C種 | ・凍上抑制層 | ・D種 | | ・建設汚泥から再生した処理土 | | ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下) | | ・再生クラッシュチャラン | | ・クラッシュチャラン | | ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下) | | ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 種類 | 材料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・盛土 | ・A種 ※ B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・遮断層 | ・C種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・凍上抑制層 | ・D種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・建設汚泥から再生した処理土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・再生クラッシュチャラン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・クラッシュチャラン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>試験</th> <th>砂の粒度試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td></td> <td>路床度の支持力比(CBR)試験</td> <td>・行う</td> <td>・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路床締固め度の試験</td> <td>・行う</td> <td>・行わない</td> </tr> </table> | | 試験 | 砂の粒度試験 | ・行う | ・行わない | | 路床度の支持力比(CBR)試験 | ・行う | ・行わない | | 路床締固め度の試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験 | 砂の粒度試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 路床度の支持力比(CBR)試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 路床締固め度の試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (22.2.5) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>路盤の材料</th> <th>・砕石 C-40</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 再生クラッシュチャラン RC-40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クラッシュチャラン鉄鋼スラグ CS-40</td> </tr> </table> | | 路盤の材料 | ・砕石 C-40 | | ※ 再生クラッシュチャラン RC-40 | | ・クラッシュチャラン鉄鋼スラグ CS-40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 路盤の材料 | ・砕石 C-40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※ 再生クラッシュチャラン RC-40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・クラッシュチャラン鉄鋼スラグ CS-40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>試験</th> <th>路床締固め度の試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> </table> | | 試験 | 路床締固め度の試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験 | 路床締固め度の試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (22.3.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>試験</th> <th>路床締固め度の試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> </table> | | 試験 | 路床締固め度の試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験 | 路床締固め度の試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (22.3.5) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 20 | 舗装工事 | 3 | アスファルト舗装 | (22.4.4) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------------------------------|--------|----------|---|--------------------|------------------------|------------------------|--------|-------|------------------|----------------------------------|-------------------|------|------|--------------------|------------------------|--|----------------|-----------------|-----|-------|---------------|--------|-----|-------|
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>加熱アスファルト混合物の種類</td> <td>一般地域</td> <td>・細粒度アスファルト混合物(13)</td> <td>・寒冷地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・密粒度アスファルト混合物(13F)</td> <td>・細粒度キヤップアスファルト混合物(13F)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シールコートの施工</td> <td>アスファルト混合物等の抽出試験</td> <td>・行う</td> <td>・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・行う</td> <td>・行わない</td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 加熱アスファルト混合物の種類 | 一般地域 | ・細粒度アスファルト混合物(13) | ・寒冷地 | | ・密粒度アスファルト混合物(13F) | ・細粒度キヤップアスファルト混合物(13F) | | シールコートの施工 | アスファルト混合物等の抽出試験 | ・行う | ・行わない | | | ・行う | ・行わない |
| | | | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 加熱アスファルト混合物の種類 | 一般地域 | ・細粒度アスファルト混合物(13) | ・寒冷地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ・密粒度アスファルト混合物(13F) | ・細粒度キヤップアスファルト混合物(13F) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | シールコートの施工 | アスファルト混合物等の抽出試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | (22.4.5) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | (22.4.6) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>早強セメント</td> <td>※ 使用しない</td> <td>・使用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接金網</td> <td>※ 使用しない</td> <td>・使用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験</td> <td>コンクリート版の厚さの試験</td> <td>・行う</td> <td>・行わない</td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 早強セメント | ※ 使用しない | ・使用する | | 溶接金網 | ※ 使用しない | ・使用する | | 試験 | コンクリート版の厚さの試験 | ・行う | ・行わない | | | | |
| | | | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 早強セメント | ※ 使用しない | ・使用する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 溶接金網 | ※ 使用しない | ・使用する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験 | コンクリート版の厚さの試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (22.5.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (22.5.6) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>・コンクリート平板舗装</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インターロッキングブロック舗装</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | ・コンクリート平板舗装 | | | | ・インターロッキングブロック舗装 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・コンクリート平板舗装 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・インターロッキングブロック舗装 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (22.8.2~3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>車止め用既製コンクリート</td> <td>W200×L600×H120 小型反射板付き</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>全面接着アンカー併用固定(掘り込み30mm埋め込み65mm以上)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 車止め用既製コンクリート | W200×L600×H120 小型反射板付き | | | | 全面接着アンカー併用固定(掘り込み30mm埋め込み65mm以上) | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車止め用既製コンクリート | W200×L600×H120 小型反射板付き | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 全面接着アンカー併用固定(掘り込み30mm埋め込み65mm以上) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>トラフィックペイント</td> <td>JIS規格品</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 溶解型(γ1.5)</td> <td>※ 加熱型(γ1.0程度)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>区画線幅</td> <td>※ 150</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・身障者専用駐車スペース表示</td> <td>(1300角)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・駐車スペースナンバー表示</td> <td>(350角)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | トラフィックペイント | JIS規格品 | | | ※ 溶解型(γ1.5) | ※ 加熱型(γ1.0程度) | | | 区画線幅 | ※ 150 | | | ・身障者専用駐車スペース表示 | (1300角) | | | ・駐車スペースナンバー表示 | (350角) | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トラフィックペイント | JIS規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 溶解型(γ1.5) | ※ 加熱型(γ1.0程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区画線幅 | ※ 150 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・身障者専用駐車スペース表示 | (1300角) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・駐車スペースナンバー表示 | (350角) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (23.1.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>土壌の水素イオン濃度(pH)試験</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水溶性塩類(EC)の試験</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 土壌の水素イオン濃度(pH)試験 | | | | 水溶性塩類(EC)の試験 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土壌の水素イオン濃度(pH)試験 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水溶性塩類(EC)の試験 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (23.2.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>土壌改良材</td> <td>・適用する</td> <td>・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 土壌改良材 | ・適用する | ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土壌改良材 | ・適用する | ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (23.2.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>※ 建設発生土の良質土</td> <td>・客土</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | ※ 建設発生土の良質土 | ・客土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 建設発生土の良質土 | ・客土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (23.2.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>芝</td> <td>※ コウライ芝</td> <td>・ノシバ</td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 芝 | ※ コウライ芝 | ・ノシバ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 芝 | ※ コウライ芝 | ・ノシバ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (23.4.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>樹木札</td> <td>※ 引渡し日から1年</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>枯損樹木などの撤去</td> <td>・()</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | 樹木札 | ※ 引渡し日から1年 | | | 枯損樹木などの撤去 | ・() | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 樹木札 | ※ 引渡し日から1年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 枯損樹木などの撤去 | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>試験</th> <th>・行う</th> <th>・行わない</th> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 試験 | ・行う | ・行わない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|--|---|-------|---------|------|------|
|  福島県建築関係工事特記仕様書 | 福島県〇〇建設事務所建築住宅課 電話〇〇〇-〇〇〇〇 FAX〇〇〇-〇〇〇〇 住所 〇〇市××町△△△1-1 | | 建築士事務所名 | 工事名称 | 図面番号 |
| | 設計年: 令和〇〇年〇〇月 | 設計者氏名 | 印 | 図面名称 | |

| 22 その他 | 1 揮発性有機化合物の室内濃度の測定 1)対象揮発性有機化合物(VOC) 2)測定室 3)測定方法 | <p>下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホルムアルデヒド ・ アセトアルデヒド トルエン ・ キシレン ・ パラジクロロベンゼン ・ スチレン ・ エチルベンゼン () <p>※簡易測定法による。</p> <table border="1"> <tr> <th>VOCの種類</th> <th>測定方法</th> </tr> <tr> <td>※ホルムアルデヒド</td> <td>検知紙法・検知管法・定電位電解法・吸光光度法・「ハッパ」型採取</td> </tr> <tr> <td>※トルエン※キシレン※スチレン※エチルベンゼン</td> <td>・「ハッパ」型採取</td> </tr> </table> <p>※厚生労働省の標準的測定方法による。</p> <table border="1"> <tr> <th>VOCの種類</th> <th>採取方法</th> <th>測定方法</th> </tr> <tr> <td>・ホルムアルデヒド</td> <td>・DNPH誘導体化固相吸着/溶媒抽出</td> <td>・高速液体クロマトグラフ法</td> </tr> <tr> <td>・アセトアルデヒド</td> <td>・固相吸着/溶媒抽出法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・トルエン</td> <td>・固相吸着/溶媒抽出法</td> <td>・()</td> </tr> <tr> <td>・キシレン</td> <td>・固相吸着/加熱脱着法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・パラジクロロベンゼン</td> <td>・容器採取法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・スチレン</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・エチルベンゼン</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | VOCの種類 | 測定方法 | ※ホルムアルデヒド | 検知紙法・検知管法・定電位電解法・吸光光度法・「ハッパ」型採取 | ※トルエン※キシレン※スチレン※エチルベンゼン | ・「ハッパ」型採取 | VOCの種類 | 採取方法 | 測定方法 | ・ホルムアルデヒド | ・DNPH誘導体化固相吸着/溶媒抽出 | ・高速液体クロマトグラフ法 | ・アセトアルデヒド | ・固相吸着/溶媒抽出法 | | ・トルエン | ・固相吸着/溶媒抽出法 | ・() | ・キシレン | ・固相吸着/加熱脱着法 | | ・パラジクロロベンゼン | ・容器採取法 | | ・スチレン | | | ・エチルベンゼン | | |
|--|--|--|--------|------|-----------|---------------------------------|-------------------------|-----------|--------|------|------|-----------|--------------------|---------------|-----------|-------------|--|-------|-------------|------|-------|-------------|--|-------------|--------|--|-------|--|--|----------|--|--|
| | VOCの種類 | 測定方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ホルムアルデヒド | 検知紙法・検知管法・定電位電解法・吸光光度法・「ハッパ」型採取 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※トルエン※キシレン※スチレン※エチルベンゼン | ・「ハッパ」型採取 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| VOCの種類 | 採取方法 | 測定方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ホルムアルデヒド | ・DNPH誘導体化固相吸着/溶媒抽出 | ・高速液体クロマトグラフ法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・アセトアルデヒド | ・固相吸着/溶媒抽出法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・トルエン | ・固相吸着/溶媒抽出法 | ・() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・キシレン | ・固相吸着/加熱脱着法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・パラジクロロベンゼン | ・容器採取法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・スチレン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・エチルベンゼン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 果産材・地域材の活用 1)木工事 2)木造工事 3)石工事 4)その他()工事 | <p>果産材を使用部位及び樹種については下記による。(代用樹種は使用できない)</p> <p>使用部位() 樹種()</p> <p>地域材を使用する部位及び樹種については下記による。</p> <p>使用部位() 樹種()</p> <p>果産材を使用部位及び樹種については下記による。(代用樹種は使用できない)</p> <p>使用部位() 樹種()</p> <p>地域材を使用する部位及び樹種については下記による。</p> <p>使用部位() 樹種()</p> <p>果産材を使用部位及び石材については下記による。(代用石材は使用できない)</p> <p>使用部位() 石材()</p> <p>地域材を使用する部位及び石材については下記による。</p> <p>使用部位() 石材()</p> <p>果産材を使用部位及び材については下記による。(代用材は使用できない)</p> <p>使用部位() 材()</p> <p>地域材を使用する部位及び材については下記による。</p> <p>使用部位() 材()</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 23 東日本大震災の復興・復興事業における積算方法等 | 1 資材調達 | <p>次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。</p> <table border="1"> <tr> <th>資材名</th> <th>規格</th> <th>調達地域等</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> | 資材名 | 規格 | 調達地域等 | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|--|-------|----|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | 資材名 | 規格 | 調達地域等 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 労働者確保 | <p>(1)本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設建物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方針に変更が生じ、建築関係工事積算基準(福島県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。</p> <p>営繕費(共通仮設費における仮設建物費)：労働者送迎費・宿泊費・借上費</p> <p>労務管理費：募集及び解散に要する費用・賞金以外の食費・通勤費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・純工事費に含まれない作業用具及び作業被服等の費用・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用</p> <p>(2)本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(建築関係工事積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。</p> <p>1)共通仮設費に占める、実績変更対象間接費(営繕費)：設計書に積上げ計上された金額</p> <p>2)現場管理費に占める、実績変更対象間接費(労務管理費)の割合： %</p> <p>(3)受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>(4)受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>(5)発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書類において確認された費用から、建築関係工事積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>(6)受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合には、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>(7)受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p> | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|------------|------------------------|---|
| 24 施工条件 | 1 工程関係 | <p>※調整無し</p> <ul style="list-style-type: none"> 別途工事との工程調整が必要有り <p>調整項目</p> <ul style="list-style-type: none"> 資材等の流用 施工順序の調整 仮設及び工事用道路等の調整 図示による その他() 建設機械等の調整 |
| | 2 施工時期 施工時間 施工方法 | <p>※制限無し</p> <ul style="list-style-type: none"> 制限有り <p>制限する工程名()</p> <ul style="list-style-type: none"> 施工時期() 施工時間() 施工方法() <p>()</p> <ul style="list-style-type: none"> 土日祝日のみ 図示による その他() 時～時まで |
| | 3 他機関との協議 | <p>協議が必要な機関名()</p> <p>協議完了見込み時期()</p> |
| | 4 工事用地 | <p>・下記以外は図示等による。</p> <p>(1)工事車両の駐車場(※構内())</p> <p>(2)資材置き場(※構内())</p> <p>(3)建設発生土(埋戻し、盛り土)の仮置場所(※構内())</p> <p>・仮設ヤード ※無し ・有り(※図示による())</p> |
| | 5 公害対策 | <p>※施工方法の制限無し</p> <ul style="list-style-type: none"> 施工方法の制限有り <ul style="list-style-type: none"> 騒音 振動 水質 粉じん 排出ガス その他() <p>・施工方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定工法名() 別途協議による 図示による <p>・事業損失防止に関する調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 騒音測定 振動測定 水質調査 近隣家屋の事前・事後調査 地盤沈下測定 その他() <p>・調査箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 図示による 別途協議 <p>・調査時期</p> <ul style="list-style-type: none"> 図示による () |
| | 6 安全対策 | <ul style="list-style-type: none"> 近接公共施設等に対する制限 近接公共施設等() 制限を受ける工種() <p>()</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉄道 電気 ガス 水道 電話 その他() |
| | 7 その他 | <p>※敷地内は養殖とし、喫煙場所は別途協議による。</p> <p>※当該工事現場を使用した技術研修会の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。</p> |

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|--|------|--------|--------|-----|
| 24 施工条件 | 別表-1の記入上の注意:「※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には・を○に変え、※を・に変えること。また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を・に変えること。」 | | | | | |
| | 別表-1 設備工事との工事区分表 | 工事内容 | 建築工事 | 電気設備工事 | 機械設備工事 | その他 |
| 機器の基礎 | 電気関係 | 配電盤・制御盤の基礎 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 自家発電機の基礎(アンカーボルトを除く) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 開口部 | 機械関係 | 屋内設備(架台、アンカーボルトを除く) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 屋上設備() | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 点検口 | 架台、アンカーボルト | 特記した基礎 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 補強を要するもの | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 外部取付ガレリ | 梁、床、壁 | 貫通スリーブ | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 補強を要しないもの | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 湯沸室のフード | 貫通部型枠 | 軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 補強を要するもの(アクリルボックスは除く) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 換気扇の取付枠 | 埋込形分電盤、端子盤等の仮枠 | 埋込形分電盤、端子盤等の仮枠 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 補強を要しないもの | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 流し台 | 上配開口部の補強 | 上配開口部の補強 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 上配開口部の墨出し | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 排水トラップ共 | スリーブの穴埋め(型枠の穴埋めを含む) | スリーブの穴埋め(型枠の穴埋めを含む) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | フリーアクセスフロア用配線器具 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| オイルサービスタングの防油堤 | 床、壁、天井 | 床、壁、天井 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む | ※ | ・ | ・ | ・ |
| タンク基礎 | 外部取付ガレリ | ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 換気扇の取付枠 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 自家発電用 | 換気扇の取付枠 | 換気扇の取付枠 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 排水トラップ共 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 自家発電用 | 防油堤 | 防油堤 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | タンク基礎 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| マンホールふた | 床下水槽 | 床下水槽 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 雨水 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 雨水立管(たてどい) | 屋外排水 | 屋外排水 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 汚水、雑排水 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| トイレ手すり | 雨水立管(たてどい) | 雨水立管(たてどい) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 化粧鏡(衛生器具まわり) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| はめ込形洗面器用カウンター(前板共) | トイレ手すり | はめ込形洗面器用カウンター(前板共) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 化粧鏡(衛生器具まわり) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| ガスボンベ転倒防止用の鎖 | はめ込形洗面器用カウンター(前板共) | ガスボンベ転倒防止用の鎖 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 防火扉レリーズ | ガスボンベ転倒防止用の鎖 | 防火扉レリーズ | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 電線管 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 電気配管配線 | 防火扉レリーズ | 電線管 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 電気配管及び通電金具 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 電気配管配線 | 電線管 | TENキー及び制御盤 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | エレベーター出入口三方枠(金属製) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| エレベーター出入口三方枠(石製) | エレベーター出入口三方枠(金属製) | エレベーター出入口三方枠(金属製) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | エレベーター出入口三方枠(石製) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| シャワーユニット | エレベーター出入口三方枠(石製) | シャワーユニット | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | バスユニット | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 洗面機パン | シャワーユニット | バスユニット | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 洗面機パン | ※ | ・ | ・ | ・ |
| ボード・Tバー | バスユニット | ボード・Tバー | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 照明ライン設備プレート | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 照明ライン設備プレート | 洗面機パン | 照明ライン設備プレート | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 空調ライン設備プレート | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 消火器ボックス | 照明ライン設備プレート | 消火器ボックス | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 自動制御設備関連のインバーター装置及び盤 | ※ | ・ | ・ | ・ |
| 自動制御設備関連のインバーター装置(別途、盤に組込む) | 消火器ボックス | 自動制御設備関連のインバーター装置(別途、盤に組込む) | ※ | ・ | ・ | ・ |
| | | 自動制御設備関連のインバーター装置(別途、盤に組込む) | ※ | ・ | ・ | ・ |

| <p>25</p> <p>現場環境改善 → 快適トイレの設置</p> | <p>1 内容</p> <p>① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事現場毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ以下の(1)～(11)の仕様をすべて満たす快適トイレを設置することとする。ただし、快適トイレの設置が困難な場合は監督員と協議する。(12)～(17)の仕様については、満たしていればより快適に出来ると思われる項目であり、必須ではない。</p> <p>【快適トイレに求める標準仕様(全項目必須)】 (1) 洋式(洋風)便座 (2) 水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置含む) (3) 臭い逆流防止機能 (4) 容易に開かない施錠機能 (5) 照明設備 (6) 衣類掛け等のフック、又は荷物のおける棚(耐荷重を5kg以上とする)</p> <p>【付属品として備えるもの(全項目必須)】 (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示 (8) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫 (9) サニタリーボックス(女性用トイレに必ず設置) (10) 鏡と手洗器 (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品</p> <p>【推奨する仕様、付属品(任意)】 (12) 室内寸法900mm×900mm以上(面積A=0.81m²以上ではない。幅・奥行き各900mm以上) (13) 扉首装置(機能を含む) (14) 着替え台 (15) 臭気対策機能の多重化 (16) 室内温度の調整が可能な設備 (17) 小物置き場等(トイレトペーパー予備置き場等)</p> <p>② 受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したものを添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。</p> <p>③ 現場事務所等の屋内に設けるトイレには適用しない。</p> <p>2 設置に要する費用</p> <p>快適トイレに要する費用については、当初契約時は計上していない。月額の実費がわかる資料により、監督員と協議の上、51,000円/基・月を上限とし、設計変更の対象とする。ただし、運搬費・設置費等は対象外とし、従来品相当額(10,000円/基・月)は差し引くものとする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ合計2基までとする。</p> | <p>27</p> <p>準備期間確保工事</p> <p>2 フレックス工事</p> <p>3 着工届の提出</p> <p>4 コリンズの登録</p> <p>5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係</p> <p>6 その他</p> <p>28</p> <p>再生資源利用計画書</p> <p>2 再生資源利用促進計画書</p> | <p>準備期間確保工事における事務処理要領 この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間(〇〇日間)内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日(工事の始期)を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。</p> <p>フレックス工事執行要領 この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。</p> <p>着工届は、着工後速やかに提出すること。</p> <p>受注時の「コリンズ登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。</p> <p>施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第 10 に基づき、提出すること。</p> <p>・ 準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(準備期間確保工事)</p> <p>・ 工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(フレックス工事)</p> | <p>29</p> <p>1 内容</p> <p>※総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について</p> <p>総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2. 様式 第8号様式(確認書)」を用いて確認することを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|---|--|---------------------|----|----------------------|----|---------|------|--------|-----|-------------------|-----|-----------------|----|--------------------|-----|---------|-------------------------------------|--|--|--|
| <p>26</p> <p>熱中症対策</p> | <p>(1) 工期・工程等</p> <p>・ 猛暑による作業不能日数</p> <p>本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。</p> <p>i) 作業不能日数：●日間</p> <p>ii) 上記 i) は、環境省が公表する東北地方●●※1(福島)地点における WBGT 値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分(令和●●年～●●年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間にWBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。</p> <p>iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●(福島)地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したもの(小数点以下第一位を四捨五入する。))が i) の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。</p> <p>※1 下表の観測地点を記入(参考)</p> <table border="1" data-bbox="371 1186 801 1333"> <thead> <tr> <th>建設事務所管内</th> <th>観測地点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東北</td> <td>茂庭, 梁川, 福島, 鷲倉, 二本松</td> </tr> <tr> <td>県中</td> <td>船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川</td> </tr> <tr> <td>県南</td> <td>白河, 東白川</td> </tr> <tr> <td>会津若松</td> <td>金山, 若松</td> </tr> <tr> <td>喜多方</td> <td>松原, 喜多方, 西会津, 猪苗代</td> </tr> <tr> <td>南会津</td> <td>只見, 南郷, 田島, 松枝岐</td> </tr> <tr> <td>相双</td> <td>相馬, 飯館, 浪江, 川内, 広野</td> </tr> <tr> <td>いわき</td> <td>山田, 小名浜</td> </tr> </tbody> </table> | 建設事務所管内 | 観測地点 | 東北 | 茂庭, 梁川, 福島, 鷲倉, 二本松 | 県中 | 船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川 | 県南 | 白河, 東白川 | 会津若松 | 金山, 若松 | 喜多方 | 松原, 喜多方, 西会津, 猪苗代 | 南会津 | 只見, 南郷, 田島, 松枝岐 | 相双 | 相馬, 飯館, 浪江, 川内, 広野 | いわき | 山田, 小名浜 | <p>29</p> <p>総合評価方式における技術提案書の確認</p> | | | |
| 建設事務所管内 | 観測地点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 茂庭, 梁川, 福島, 鷲倉, 二本松 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県中 | 船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県南 | 白河, 東白川 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会津若松 | 金山, 若松 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 喜多方 | 松原, 喜多方, 西会津, 猪苗代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 南会津 | 只見, 南郷, 田島, 松枝岐 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 相双 | 相馬, 飯館, 浪江, 川内, 広野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| いわき | 山田, 小名浜 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |